

# リアホナ

弟子と、結婚の擁護,  
18, 28, 80ページ

主の標準の中での安全, 24ページ

ピンする, 投稿する, ツイートする——  
洪水のごとくに真理で世界を満たす, 48ページ



「あなたがたは、  
その実によって  
彼らを見分けるであろう。  
いばらからぶどうを、  
あざみからいちじくを  
集める者があるか。

そのように、  
すべて良い木は  
良い実を結び、  
悪い木は  
悪い実を結ぶ。

このように、  
あなたがたは  
その実によって彼らを見分けるのである。」

マタイ7:16-17, 20



メッセージ

- 4 大管長会メッセージ——  
光となる  
トーマス・S・モンソン大管長
- 7 家庭訪問メッセージ——  
イエス・キリストの神聖な特質  
——柔和さと謙遜さ

特集

- 18 弟子と、結婚の擁護  
ラッセル・M・ネルソン長老  
わたしたちは伝統的な結婚を擁護し、神の御心を宣言しなければなりません。
- 24 天の御父が定められた標準  
アラン・F・バッカー長老  
今、神の標準に従って生活することが、わたしたちを最後の裁きに備えてくれます。
- 28 家族に関する宣言——  
文化的混乱を乗り越える  
ブルース・C・ヘーフェン長老  
結婚と親の務めは、社会というタペストリーの模様に使われるアンカー刺しゅう糸のようなものです。
- 34 末日聖徒の男性と離婚  
ブレント・シャーマン  
離婚という悲劇のさなかやその後、子供たちと福音から離れないでいることが不可欠です。

シリーズ

- 8 2015年4月の大会ノート
- 10 わたしたちが信じていること——  
わたしたちは謙遜であるべきことを信じる
- 12 教会のニュース
- 14 わたしたちの家庭、  
わたしたちの家族——  
すばらしい再会  
スーザン・L・ワーナー、  
C・テリー・ワーナー
- 16 教会での奉仕  
ホームティーチングのカ  
ジェフ・B・マーラー
- 17 熟考——プールが見える窓  
ベッキー・ハイナー
- 38 末日聖徒の声
- 80 また会う日まで——  
彼は天の永遠の秩序を  
教えてくれました  
パーリー・P・プラット長老

表紙

表紙——写真/レスリー・ニルソン  
表紙裏——写真/grapix/iStock/Thinkstock  
裏表紙裏——写真/mycola/iStock/Thinkstock

42



42 忍耐——

ただ待つことではありません

ヒラリー・オルセン

忍耐というのは「力の限りすべてのことを」積極的に行うことです。

46 伝道かお金か

ジェルズック・フェリックス・ノグエラ

伝道に出ることは経済的な犠牲を払うだけの価値があるのでしょうか。



こんげつごう なか  
 今月号の中に  
 かく  
 隠れている  
 リアホナを  
 さが  
 捜しましょう。  
 ヒント——  
 えら  
 選べ、正義を!

60



48 ソーシャルメディアによって  
洪水のごとくに世界を満たす

デビッド・A・ベドナー長老

主は、この地を洪水のように真理で満たすのを助けるため、わたしたちを新しいテクノロジーで祝福してくださいました。

54 質疑応答

両親が離婚しました。どうしたら彼らを救えるでしょうか。

56 幸せな家庭のレシピ

ミンディ・アン・リービット

家族の宣言は、どのようにわたしたちの家族を強め、幸せな家庭を築くのかを教えてくださいます。

60 安息日は喜びです

東ヨーロッパの若人が、安息日を守り聖く保つ理由と方法を説明しています。

62 信じて待つ

ミカエリ・ドゥアルテ・ダ・シルバ

家族がいつか教会に入ることはあるのでしょうか。

64



64 シェリーのレース

ジャン・ピンボロー

シェリーはビショップから神権の祝福をしてもらうまで、お父さんに話す勇気がありませんでした。

66 助けて! だれかがりこんするとき

キャサリン・ネルソン

もしあなたの両親がりこんすることになったとき、いくつかの答えが助けになるでしょう。

68 つかまえた。あなたがおによ!

エイミー・ジェーン・リービット

ローレンは、勇気をもってアリーの味方になることができるでしょうか。

70 正しくあれ

71 音楽——おそれすぎをなせ

ジョージ・L・テラーとA・C・スマイス

72 本当の友達

アマンド・ミシエリス

ディエゴは悪いテレビゲームを見たとき、難しい選びをしなければいけませんでした。

74 特別な証人——

どうしたら

自由でいられるでしょうか

クエンティン・L・クック長老

75 くい改めて、ゆるすことができます

76 クララと初等協会のプログラム

ジェーン・マクブライド・チョート

クララは初めての初等協会の発表で、自分の番にきんちょうしています。

78 聖文の時間——

イエス、ラザロを

よみがえらせられる

# 家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に二つの例を挙げます。



「弟子と、結婚の擁護」18 ページ——自分の家庭で「結婚の擁護者」になるにはどうすればよいか考えてみましょう。子供の将来の結婚について、あるいは結婚に対する教会の見解が世のものとのように異なるかについて、子供と話したことがありますか。結婚について思っていることを子供に話したことがありますか。結婚に関する預言者や使徒の教えを子供に教えたことはありますか。家庭の夕べの中で、「家族——世界への宣言」(「リアホナ」2010年11月号, 129)を用いてこれらのテーマについて話し合うとよいでしょう。

「ソーシャルメディアによって洪水のごとくに世界を満たす」48 ページ——この記事を読み、ベドナー長老が提案している指針に従って「ソーシャルメディアを使って福音のメッセージを伝える」にはどうすればよいかを家族で話し合みましょう。Facebook (フェイスブック) で中央幹部の言葉を共有したり、Instagram (インスタグラム) に好きな聖句の写真を投稿するとよいでしょう。家族で自分たちのハッシュタグを考えて、福音関連の絵や言葉を投稿するときに使ってもよいでしょう(ハッシュタグ「#LDSconf」を使い始めた会員のように)。

## あなたの言語で

[languages.lds.org](http://languages.lds.org) で、「リアホナ」や、教会のその他の資料を多くの言語で入手できます。

## 今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

愛, 18, 56, 68

証, 4, 48

安息日, 60

イエス・キリスト, 7, 78

いじめ, 68

祈り, 39, 40, 56, 64, 76

親の務め, 28, 34

改心, 14, 62

家族, 14, 17, 18, 28, 56, 62,

80

家族歴史, 39

犠牲, 46

教会への出席, 38, 60

悔い改め, 56, 75

結婚, 18, 28, 80

謙遜, 7, 10

高慢, 10

従順, 24, 70

自分の一, 46

神権の祝福, 64

神殿の業, 14, 62

誠実, 24

聖霊, 40

選択の自由, 24, 70, 72, 74

ソーシャルメディア, 48

伝道活動, 41, 46, 48

忍耐, 42, 62

標準, 24, 70

ふさわしさ, 24

ホームティーチング, 16

模範, 4, 48, 68

モルモン書, 41

勇気, 64, 71, 72, 76

友情, 68, 72

赦し, 54, 56, 66, 75

離婚, 34, 54, 64, 66

労働, 56



トーマス・S・  
モンソン大管長

**わ**たしは神殿の奉獻に伴って開催される文化の祭典に何度も出席する機会に恵まれ、その全てを楽しんできました。昨年11月にアリゾナ州フェニックスで参加した最近の祭典もその一つです。

文化の祭典に参加する末日聖徒の青少年は、すばらしい、思い出に残るプログラムを催します。昨年フェニックスで、祭典に先立ち、わたしは参加した人々に「皆さんは光の子です」と伝えました。

教会の青少年の皆さん全員に、皆さんが光の子であるということを知ってもらいたいと思っています。そのために、青少年は「星のようにこの世に輝く」責任があります（ピリピ2:15）。福音の真理を伝える義務があります。ますます闇が深まる世界に福音の光を輝かし、神殿のかがり火となる召しを受けています。自分の光を輝かして明るく照らし続ける務めを負っているのです。

「信者の模範」になるために（1テモテ4:12）、わたしたち自身が信じなければなりません。霊性を維持し、他の人々に光を投げかけるために、必要な信仰を深めなければなりません。証を育み、証がわたしたちの人生の錨となるようにしなければなりません。

わたしたちが今日必要としている信仰を培い、それを保つ最も効果的な方法として、聖文を読んで研究すること、そして頻繁に、常に祈ることがあります。教会の青少年の皆さんに申し上げます。もしも毎日の聖文研究と祈りを行っていないければ、今それを行う習慣を身につけてください。これら二つの基本的な事柄を行わなければ、外の世界の影響と、時折直面する厳しい現実により、あなたの光が弱められたり、消されたりすることさえあります。

10代は容易ではありません。10代はサタンの誘惑を最も受ける年代であり、サタンはあなたをそそのかして、天の家に戻る道から誘い出そうと必死に働きかけます。しかし、聖文を読んで祈るとき、また主に仕えて従うとき、あなたは、



# 光となる

「暗闇の中に輝いている光」（教義と聖約6:21）、わたしたちが見習うべき御方、わたしたちの力、すなわち主イエス・キリストをより一層知るようになるのです。その御方は、深まる暗闇を消散させるためにわたしたちが掲げなければならない光です（3ニーファイ18:24参照）。

あなたには、救い主と回復された福音に対する強い証によって光を輝かす機会が無限にあります。あなたがどのような状況にあらうと、あなたの周りには毎日そのような機会があります。救い主の模範に従うとき、あなたは、あなた自身の家族、クラスメート、仲間、ちょっとした知り合い、あるいは見ず知らずの人々など、あなたの周りの人の人生に対してある意味で光となる機会があるでしょう。

あなたが世の光となると、周りの人は特別な御霊を感じて、あなたと交わりあなたの模範に従いたいと思うようになるでしょう。

青少年の両親と指導者をお願いします。青少年が真理と義に堅く立つように助けてください。彼らが学び、理解し、神の王国で奉仕したいという思いを強く持てるように助けてください。世の誘惑をはねのける強さを彼らの中に築いてください。徳と信仰の道を歩み、よく祈り、不変の錨として



天に頼る気持ちを彼らに抱かせてください。

青少年の皆さんにお伝えします。天の御父はあなたを愛しておられます。教会の指導者があなたに抱いている愛も感じることができますように。天の御父とその御子に仕えたいという望みをいつも持てますように。常に真理の道を歩み、神の子供たちの中で光となれますように。■

### このメッセージから教える

「光の子」とはどのような意味かについて、あなたが教える人とともに話し合うとよいでしょう。それにはどのような責任が伴うでしょうか。光を特に輝かしたときのこと、何をしたときに

輝かすことができたかについて話し合うとよいでしょう。青少年や職場の同僚、あるいは家族の一員など、光を必要としている特定の人について考えてもらいます。その後、その人と光を分かち合う方法について一緒に祈るとよいでしょう。





## 世を照らす光

モンソン大管長は、教会の青少年は「ますます闇が深まる世界に福音の光を輝かし、神殿のかがり火となる召しを受けています」と教えています。大管長はこれを行える方法を幾つか述べています。

- 福音を伝える
- 信じる
- 信仰を深める
- 人々に対して光となる
- 証を育み、証が人生の錨となるようにする
- 聖文を読んで研究する

- 頻繁に、常に祈る
- 奉仕する
- 従う

これらのそれぞれについて、1点から5点までの5段階で自分を評価してみてください。点数が低いものについては、聖典でそのテーマを研究するか、LDS.orgで調べるとよいでしょう。研究した後、その分野を強化できる方法について考え、それを行うための目標を設定するとよいでしょう。

## こども

### 光を かがやかせる

かみの子であるあなたは、光の子どもです。すくいぬしイエス・キリストにしたがうことによって、もっと光を受け取ることができます。イエス・キリストと天のお父さまはあなたをあいしておられ、ほかの人に光をかがやかせて、人人をキリストのもとにみちびいてほしいとねがっておられます。あなたがあなたらしくあること、そしていのりやせいぶんを読むなどのいましめにしたがうことによって、かがやくことができます。あなたがイエス・キリストのもはんとして人人に光をかがやかせることができるほうほうを、星に書き入れてみましょう。はじめの二つはもう書き入れてあります。星に色をぬりましょう。



かぞくを  
たすける

きょうかい  
教会に 行く

祈りをもってこの資料を学び、何を伝えるべきか分かるよう祈り求めてください。  
救い主の生涯と役割が理解できるようになると、救い主を信じるあなたの信仰はどれほど増し、  
家庭訪問を通してあなたが見守っている姉妹にどれほど祝福が注がれるでしょうか。  
詳しくは [www.lds.org/callings/relief-society?lang=jpn](http://www.lds.org/callings/relief-society?lang=jpn) を御覧ください。

## イエス・キリストの 神聖な特質—— 柔和さと謙遜さ

本記事は、救い主の神聖な特質に焦点を当てた家庭訪問メッセージシリーズの一環です。

イエスは言われました。「あなたがたの中でいちばん偉い人はいちばん若い者のように、指導する人は仕える者になるべきである。食卓につく人と給仕する者と、どちらが偉いのか。食卓につく人の方ではないか。しかし、わたしはあなたがたの中で、給仕をする者のようにしている。」(ルカ 22:26-27)

「救い主は謙遜と従順の力に関する究極の模範です。結局のところ、主が御自分の意志を御父に従わせられたことによって、歴史上最も偉大で最も大きな影響力のある出来事が成し遂げられたのです。おそらく、あらゆる聖文の中で最も神聖な言葉の一つがこれです。『わたしの思いではなく、みこころが成るようにしてください。』(ルカ 22:42)」<sup>1</sup>

イエス・キリストの弟子であるわたしたちは、主のようになろうと常に努力しています。「キリストのようになるためには柔和が非常に重要です」と七十人のウリセス・ソアレス長老は言っています。「柔和でな



れば、他の大切な徳を身につけることはできません。柔和であるとは、弱さを意味するものではありません。むしろ強さや平静さ、健全な自尊心、自制心を秘めた、優しく親切な行いを意味します。<sup>2</sup> この特質を育もうと努力するときに、次のことに気づくでしょう。すなわち、「謙遜に自分の意志を御父に従わせることによって、神の力、すなわち謙遜の力を受けます。それは人生の逆境を乗り越える力、平安の力、希望の力、救い主イエス・キリストに対する愛と証<sup>あかし</sup>で高鳴る心<sup>しよくごい</sup>の力、そして贖罪の力です。」<sup>3</sup>

### その他の聖句

マタイ 26:39; ヨハネ 5:30; モーサヤ 3:19; ヒラマン 3:35

#### 注

1. リチャード・C・エッジリー「謙遜の力を受ける」『リアホナ』2003年11月号, 99
2. ウリセス・ソアレス「柔和で心のへりくだった人になる」『リアホナ』2013年11月号, 9
3. リチャード・C・エッジリー「謙遜の力を受ける」『リアホナ』99



信仰・家族・扶助

### 聖文から

キリストの奉仕の業の中で最も愛と力にあふれた出来事の一つは、主が弟子たちの足を洗われたことです。「夕食の席から立ち上がって、上着を脱ぎ、手ぬぐいをとって腰に巻き、それから水をたらいに入れて、弟子たちの足を洗い、腰に巻いた手ぬぐいでふき始められた。」(ヨハネ 13:4-5)

救い主からこの儀式を受けた弟子たちは、自分の前にひざまずかれた主から優しい奉仕を受け、恐れ多いと思ったことでしょう。それからイエスは、弟子たちと全ての人に学んでほしい教訓を述べられました。

「しかし、主であり、また教師であるわたしが、あなたがたの足を洗ったからには、あなたがたもまた、互に足を洗い合うべきである。」

わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたもするように、わたしは手本を示したのだ。」(ヨハネ 13:14-15)

### 考えてみましょう

謙遜さは、救い主のように人を愛するうえでどのように役立つでしょうか。

# 2015年4月の大会ノート

「主なるわたしが語ったことは、わたしが語ったのであ〔る。〕……  
わたし自身の声によろうと、わたしの僕たちの声によろうと、それは同じである。」  
(教義と聖約1:38)

2015年4月の総大会を読み返す際に、このページ(および今後の「大会ノート」)を使って、  
生ける預言者と使徒、他の教会指導者の最近の教えを学び、生活に取り入れることができます。

## 教義的な重要点



## 神聖な安息日

「どのような方法で安息日を聖別するのでしょ  
うか。わたしがまだ若かったとき、安息日に行  
うことと行ってはならないことについて他の人  
々がリストにしたものを学習しました。程なく  
して、安息日に対する自分の行いと態度が自  
分と天の御父の間のしるしであると聖典から  
学びました。そのことを理解すると、もう行  
うことや行わないことのリストは不要でした。  
ある活動が安息日にふさわしいかどうか判断  
する必要がある場合、こう自問するだけ

でした。『自分は神にどんなしるしを差し出  
そうとしているだろうか。』この質問は安息日  
についての選びをきわめて明確にしました。……

神を信じる信仰は安息日に対する愛を生み  
出し、安息日を信じる信仰は神に対する愛を  
生み出します。神聖な安息日は実に喜びの日  
です。」

十二使徒定員会 ラッセル・M・ネルソン長老  
「安息日は喜びの日」  
『リアホナ』2015年5月号, 130, 132

## 預言者の約束



## 断食献金は 心を変える

「今日の教会では、一か月に一度断食し、貧しい人や困っている人の福利のためにビショップや支部会長を通じて惜しみない断食献金を納める機会があります。……

……皆さんやわたしが今月納めた断食献金の一部は、どこかの誰かを助けるために使われるでしょう。人々が助けを受けると、主はあたかも御自身が助けを受けたようにお感じになります。

皆さんの断食献金によって、食物や衣服の提供を支援する以上のことが起こるでしょう。断食献金は心を癒やし、心を変えるでしょう。この自由意志による献金の果実は、惜しみない献金から支援を受けた人が、その次は困っている他の人を助けるために献金したいと望むようになることです。それは世界中で起こっています。」

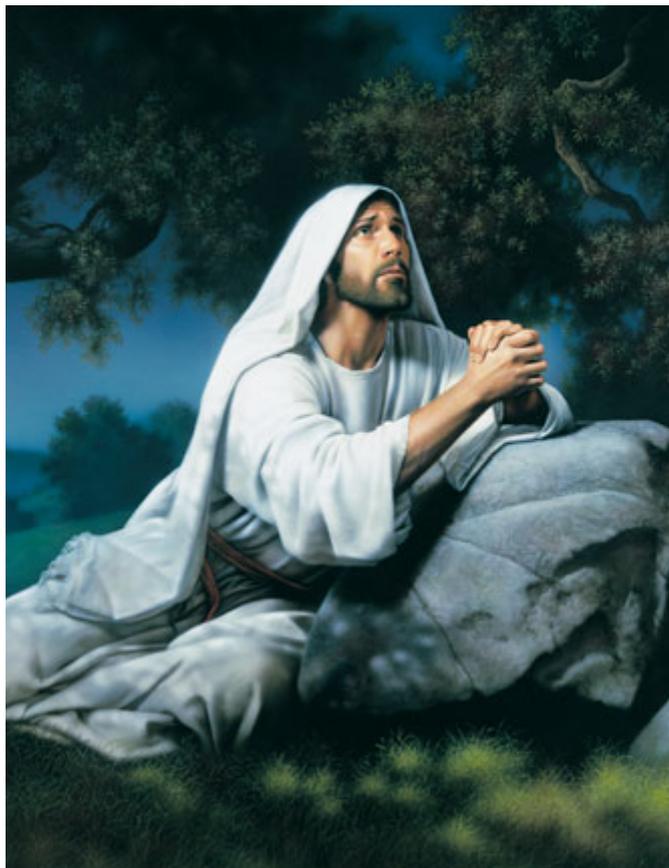
大管長会第一顧問 ヘンリー・B・アイリング管長  
「〔これは〕わたしが選ぶところの断食……ではないか」  
『リアホナ』2015年5月号, 23, 24

## 救いの計画

「この神聖な計画を成し遂げるには、少なくとも、4つの事柄が必要となります」とD・トッド・クリストファーソン長老は述べました。50ページにあるクリストファーソン長老の「なぜ結婚、なぜ家族か」と読んで答えを探しましょう。

1. 「わたしたちが住む場所となる \_\_\_\_\_ の創造です。」
2. 「墮落とともに、 \_\_\_\_\_ の知識と神から与えられた \_\_\_\_\_ の力が与えられました。」「最終的には、墮落によって、わたしたちの現世の生涯を一時的なものとするために必要な肉体の \_\_\_\_\_ がもたらされました。わたしたちが罪のあるまま永遠に生きることがないようにするためです。」
3. 「わたしたちは天の御父の計画における死の意味を理解しています。しかし、その計画は最終的に \_\_\_\_\_ の死と \_\_\_\_\_ の死を克服する何らかの方法がなければ無効となってしまいます。そのため、<sup>あがな</sup>贖い主、神の独り子であられるイエス・キリストは、アダムとエバの背きを<sup>あがな</sup>贖い、全ての人に \_\_\_\_\_ と不死不滅をもたらすために、苦しみ、亡くなられました。」
4. 「神は男性と女性に対して、結婚し、子供をもうけるようにお命じになりました。つまり現世の \_\_\_\_\_ において鍵となる、『神とともに永遠の栄光を受けるために \_\_\_\_\_ な肉体』を、神と協力して創造するようお定めになったのです。」

答え — 1. 地球 2. 善悪、選択、死 3. 肉体、霊、復活 4. 試し、不可



## あなたのための答え

各大会で、預言者と指導者は教会員が抱くかもしれない疑問に靈感を受けて答えています。それらの疑問への答えを見つけるには、『リアホナ』2015年5月号を読むか、[lds.org/general-conference?lang=jpn](https://www.lds.org/general-conference?lang=jpn) にアクセスしてください。

- 「主を畏れること」とはどのようなことですか。また、わたしたちの生活にとってどのように祝福となるでしょうか。デビッド・A・ベドナー「そこで彼らは恐れを静め」46 参照
- 自分は愛されており、家庭は安全であると子供たちが知るために、家庭における最も重要な宗教的な伝統は何でしょうか。クエンティン・L・クック「主は光」62 参照
- 正義と愛と憐れみの関係を理解することは、復活祭とイエス・キリストの<sup>あがな</sup>贖いを理解するうえでどのように助けとなるでしょうか。ジェフリー・R・ホランド「憐れみと愛の神の恵み」104 参照

総大会の説教を読んだり、見たり、聴いたりするには、  
[lds.org/general-conference?lang=jpn](https://www.lds.org/general-conference?lang=jpn) にアクセスしてください。

2015年8月号

## わたしたちは謙遜であるべきことを信じる

「高慢な人は、神の裁きよりも人の裁きを恐れます。

彼らには『神にどう思われるか』よりも、『人にどう思われるか』が重要なのです。」

——エズラ・タフト・ベンソン大管長

わたしたちはイエス・キリストの教会の会員になるときに、常にキリストを覚え、キリストの御名を受け、キリストが与えてくださった戒めを守ると聖約します(教義と聖約 20:77 参照)。どんな罪を犯してもこの聖約を守っていないことになりませんが、他の全ての罪の上に行く罪の一つがあります。それは、高慢という罪です。高慢から他の多くの罪が派生しますから、高慢という罪は避ける必要があります。

「ほとんどの人は、高慢を『自己中心』『うぬぼれ』『自慢』『尊大』

『傲慢』のことだと思えます」とエズラ・タフト・ベンソン大管長(1899 – 1994 年)は教えています。「確かにこれらはそれぞれ高慢の罪の要素ではありますが、核となるものが抜けています。高慢の中心を成すのは『敵意』[憎悪あるいは敵対心]、すなわち神と同胞に対する敵意です。」<sup>1</sup>

神に対する敵意には、「『御心よりも自分の思い』という気持ちがあります。……高慢な人は、自分の生活を律する神の権能を認めることができません。……高慢な人は、神に対して自分の考えに同意するよう求めます。

神の御心に合わせて自分の考えを変えるなど念頭にありません。」<sup>2</sup>

同胞に対する敵意は、「あら探し、うわさ話、中傷、不平、収入以上の生活をする、そねみ、うらやみ、また、人を高める感謝の念や称賛の言葉の欠如、人の過ちを赦さない、嫉妬など」様々な形で現れます。<sup>3</sup>

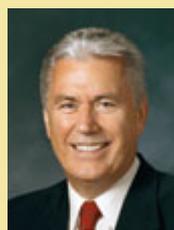
高慢は人の成長を妨げ、人間関係を損ない、奉仕する意欲をそぎます。ベンソン大管長は解決策を教えてください。「高慢の治療薬は謙遜です。柔和と従順です。打ち砕かれた心と悔いる霊です。」<sup>4</sup> こうも教えてください。「謙遜な人は神の御心に応えようとします。神の裁きを恐れ、周りの人々が必要としている事柄に心を配ります。……自らへりくだることを選びましょう。」<sup>5</sup>

次ページのイラストは、自らへりくだる行いの例です。■

聖文には、高慢に対する警告がたくさん出てきます。箴言 16:18; エゼキエル 16:49 – 50; 教義と聖約 23:1; 38:39 などです。

### 注

1. 『歴代大管長の教え——エズラ・タフト・ベンソン』 216
2. 教え——エズラ・タフト・ベンソン, 216
3. 教え——エズラ・タフト・ベンソン, 219
4. 教え——エズラ・タフト・ベンソン, 221
5. 教え——エズラ・タフト・ベンソン, 213, 222



### 最も謙遜な御方

「この地上を歩んだ者の中で最も偉大で最も有能で、最も完成した者である御方は、最も謙遜な御方でもありました。

偉大な奉仕を隠れた所で行い、それを見ていたほんの数人には、見たことを『だれにも話さないように』と言われたのです(ルカ 8:56 参照)。

『よき者』と言われたときには、即座にこの褒め言葉を神に向け、神御一人の他に真によき者はいないと言われました(マルコ 10:17 – 18 参照)。イエスが世の称賛を心に留められなかったことは明らかです。……わたしたちは主のこの模範に従うべきです。」

大管長第二顧問  
ディーター・F・ワークドルフ管長  
「誠実であることについて」  
『リアホナ』2015年5月号, 83

謙遜さを示す行い



勧告と懲らしめを受け入れる。



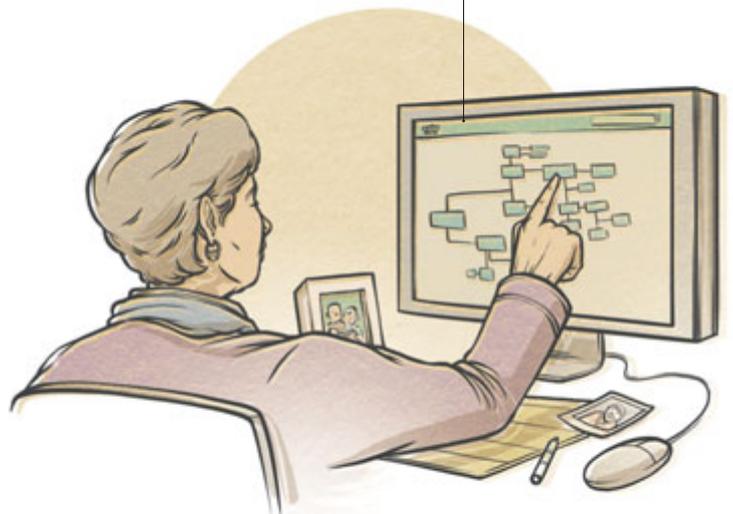
無私の奉仕を行う。



真心から祈る。



伝道に出る。



家族歴史活動を行い、もっと頻りに神殿に参入する。

# 教会のニュース

教会のニュースや出来事についてもっとお知りになりたい方は  
lds.org/church/news?lang=jpn にアクセスしてください。

## 新しい地域指導者が割り当てられる

**大**管長会は地域指導者の割り当ての変更を発表した。この割り当ては、2015年8月1日より有効になる。地域会長会を構成するのは、全て七十人第一定員会または七十人第二定員会の会員である。

七十人は、大管長会の指示の下で、啓示によって召され、十二使徒が世界中で教導の業を行うのを支援している。

「七十人の歴史は、実に旧約聖書の時代にさかのぼります」と十二使徒定員会のボイド・K・パッカー会長は述べている。<sup>1</sup> 最初に七十人について言及されているのは出エジプト記

第24章1節であり、その後、民数記第11章16-17節、25節で述べられている。そのとき、七十人はモーセを支えるために集められたのである。

キリストは地上で務めを果たしている間に七十人を召し、十二使徒と似た方法で七十人に指示を与え、彼らを「先に」遣わされた。彼らの声に聞き従う人々は主の声に聞き従うと説明しておられる(マタイ10:1, 16-17; ルカ10章参照)。

「わたしたちは、原始教会に存在したのと同じ組織を信じています。」パッカー会長はこう語っている。そし

て、それには、七十人も含まれているのです。」(信仰簡条1:6参照) 急速に発展する今日の教会にあって、七十人は十二使徒を支えるうえで重要な役割を果たしている。「委任を受けた七十人は、十二使徒が行うように告げることであれば何でも行うことができます」とパッカー会長は言っている。<sup>2</sup> ■

### 注

1. ボイド・K・パッカー “The Twelve and the Seventy, Part One: Revelation and the Role of the Seventy” (ビデオ) で引用, LDS.org
2. ボイド・K・パッカー, “The Twelve and the Seventy” で引用

### 七十人会長会



ロナルド・A・ラズバンド  
全地域を支援



L. ホイットニー・クレートン  
ユタ北地域  
ユタ・ソルトレーク・シティー地域  
ユタ南地域



ドナルド・L・ホールストロム  
北アメリカ北東地域



リチャード・J・メインズ  
北アメリカ北西地域  
北アメリカ西地域



クレーグ・C・クリステンセン  
アイダホ地域  
北アメリカ中央地域



ウリセス・ソアレス  
北アメリカ南東地域



リン・G・ロビンズ  
北アメリカ南西地域

### アフリカ南東地域



スタンレー・G・エリス  
第一顧問



カール・B・クック  
会長



ケビン・S・ハミルトン  
第二顧問

### アフリカ西地域



テレンス・M・ビンソン  
第一顧問



リグランド・R・カーティス・ジュニア  
会長



デビット・F・エバンス  
第二顧問

### アジア地域



ランディー・D・ファンク  
第一顧問



ジェリット・W・ゴング  
会長



ウエン 黄(サム) 志康  
第二顧問

### アジア北地域



山下和彦  
第一顧問



スコット・D・  
ホワイティング  
会長



ユンファン  
崔 嵩煥  
第二顧問

### ブラジル地域



ジャイロ・  
マサガルティ  
第一顧問



クラウディオ・  
R・M・コスタ  
会長



マルコス・A・  
アイトカイトイス  
第二顧問

### カリブ海地域



クラウディオ・D・  
シビック  
第一顧問



J・デビン・  
コーニッシュ  
会長



ヒューゴ・E・  
マルチネス  
第二顧問

### 中央アメリカ地域



アドリアン・  
オチョア  
第一顧問



ケビン・R・  
ダンカン  
会長



ホセ・L・  
アロンソ  
第二顧問

### ヨーロッパ地域



ポール・V・  
ジョンソン  
第一顧問



パトリック・  
キアロン  
会長



ティモシー・J・  
ダイクス  
第二顧問

### ヨーロッパ東地域



ヨーク・  
クレビンガット  
第一顧問



ブルース・D・  
ポーター  
会長



ラリー・S・  
ケーチャー  
第二顧問

### メキシコ地域



ポール・B・  
パイパー  
第一顧問



ベンハミン・  
デ・オヨス  
会長



アルヌルフォ・  
バレンスエラ  
第二顧問

### 中東／アフリカ北地域



ラリー・R・  
ローレンス



ウィルフォード・W・  
アンダーセン  
教会本部が管理

### 太平洋地域



O・ビンセント・  
ハレック  
第一顧問



ケビン・W・  
ピアソン  
会長



S・ギフォード・  
ニールセン  
第二顧問

### フィリピン地域



シェーン・M・  
ポーエン  
第一顧問



イアン・S・  
アルデルン  
会長



アレン・D・  
ヘイニー  
第二顧問

### 南アメリカ北西地域



W・クリストファー・  
ワデル  
第一顧問



ファン・A・  
ウセダ  
会長



カルロス・A・  
ゴドイ  
第二顧問

### 南アメリカ南地域



フランシスコ・J・  
ピニャス  
第一顧問



ウォルター・F・  
ゴンサレス  
会長



ジョセ・A・  
ティシエラ  
第二顧問

## すばらしい再会

スーザン・L・ワーナー，C・テリー・ワーナー

神殿で再会することによって、  
数十年にわたる父子の別離と悲しみは  
終わりを告げました。

2012年4月のすがすがしい朝、  
ジョン・エコウ-メンサはガー  
ナ・アクラ神殿に参入しました。この  
高齢の兄弟は、もう80代になってい  
ます。一人で暮らしているカーカウと  
いう所から、聖徒たちのグループと  
一緒に旅してきました。このグループ  
は、近くにある神殿参入者用の宿泊  
施設に宿泊して、2日間神殿で奉仕す  
る計画でした。

エコウ-メンサ兄弟がイニシャトリー  
の儀式を受けるために神殿の中で腰  
かけて待っていると、この兄弟よりも  
年下の男性が隣に座りました。この  
男性は54歳で、その日の朝、妻と  
一緒にエンダウメントのセッションに  
入る予定だったのですが、到着が遅れ  
てセッションに入れず、イニシャトリー  
の儀式を受けることにしたのです。

「どちらからいらしたのですか。」  
エコウ-メンサ兄弟は尋ねました。

男性は「セコンディです」と答え  
ます。

「セコンディのどこですか。」エコウ  
-メンサ兄弟は尋ねました。

「学校のある地域のケタンですよ」  
と年下の男性が答えます。話している  
うちに、このような質問をしていくと



どんな結論に達するのか、二人とも気  
づき始めました。

ひょっとしたらという思いに突き動  
かされて、年下の方の男性がエコウ-メ  
ンサ兄弟の顔をのぞき込みました。  
そして、「お父さんだ」と言い切ったの  
です。「お名前は」と聞くと、「ジョ

ン・エコウ-メンサです」と言います。

「わたしも同じ名前ですよ」と息子  
は答えました。

神殿での奉仕が終わると、二人は  
長い時間日の栄えの部屋で腰掛けて、  
お互いがどのような人生を歩んできた  
か確認し合い、お互いを愛する気持ち



を呼び覚ました。息子のエコウ・メンサ兄弟はこの全てを敬意を込めてきちんと行ったのですが、父を抱き締めることはどうしてもできませんでした。しかし、なぜ父が出て行ったのか、なぜ家族と連絡を取ることができなかつたのかが分かると、気持ちは変わりました。

父親のエコウ・メンサ兄弟は50年近く前に結婚したのですが、結婚相手の祖母は当時最年長の女族長で、部族の中で支配権を持っていました。悲しいことにこの女族長は、ジョンと孫娘との結婚にずっと反対でした。そして、ついに二人を強引に別れさせてしまったのです。息子のジョンが4歳か5歳の頃のことです。息子ジョン

は曾祖母が権力があり、よく働く人だということは知っていましたが、その権力を使って50年近くも自分と実の父親との関わりを一切断っていたことは、知りませんでした。

父親は家を追い出され、家族と

はどうしても連絡を取ることができなくなりました。電話や電子メールはありませんでしたから、父ジョンには、家族と連絡を取る手立てが全くなかったのです。仕事を探すため、何時間も行った所に引っ越しました。1963年から1989年まではマンケンシんで暮らし、そこで小さなペンキ店を開きました。そこからアダに引っ越し、そこで建物の塗装をしたときに、その家の女性がイエス・キリストの福音を紹介してくれたのです。父親のエコウ・メンサ兄弟は、1991年に教会に入りました。

息子のエコウ・メンサ兄弟は、両親が離婚したとき幼かったため、自分の父親についてはあまり知りませんでした。母親からはときどき、お父さんの「生き写し」だと言われましたが、父親については、それ以上のことは何も知らなかったのです。

大人になって結婚すると、ジョンと妻のデボラは、どの教会に入ったらよいか、一緒に探すことにしました。ジョンがアクラにあるガーナ大学に行ったとき、棚に『リアホナ』という雑誌が置いてあるのが目に入りました。取り上げて読むと、その雑誌が伝えようとしていることに興味を感じました。出版元を見ると、「末日聖徒イエス・キリスト教会」とあります。

大学からセコンディにある家に帰る

と、友達から聞いた教会について話したくてたまらないと妻が言います。教会の名前を聞くと、「末日聖徒イエス・キリスト教会」でした。その教会なら、大学に置いてあった雑誌で読んだ、とジョンは言いました。

ジョンとデボラは福音の教えを受け、1999年にバプテスマを受けました。10年ほどして二人はガーナ・アクラ神殿で結び固められ、5人の子供のうち下の3人とも結び固められました。

そして2012年4月、父と息子がその神殿で涙の再会を果たし、お互いを確認し合ったのです。お互い別々に改宗して、そのすがすがしい朝に神殿に来たことが分かると、その喜びは一層大きくなるのでした。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住で、ガーナ・アクラ伝道部で伝道しました。

#### 50年近くの音信不通の後に、 神殿で再会を果たした父子



## ホームティーチングの力

ジェフ・B・マーラー

家に入れてくれようとしめない家族のホームティーチングを行うにはどうすればいいのでしょうか。

わたしはエリクソン兄弟とホームティーチングを行う割り当てを受けました。エリクソン兄弟は、同じワードに集う年輩の会員で、献身的なホームティーチャーです。彼からホームティーチングの予定を組むよう言われ、わたしは引き受けました。

担当家族にライト家族(仮名)がいました。教会にあまり積極的な家族ではありませんでした。家に電話をかけると、ライト兄弟はこう言いました。「もう二度と家に電話をしないでくれ。」

わたしはエリクソン兄弟にそのことを伝えました。翌月、彼からもう一度ライト家族に電話をかけるよう言われたとき、ライト兄弟がかけてほしくないと言ったことを改めて伝えました。エリクソン兄弟はとにかく電話をかけるようにと譲らなかったので、わたしはそれに従いました。ライト兄弟が電話に出たとき、わたしは電話を切らないで、と言って、ホームティーチングの同僚がどうしてもかけてほしいと言うので、と伝えました。わたしは、ホームティーチングとして毎月電話をかけてもよいかと尋ねました。彼は承知しました。

それからというもの、わたしは毎月、ライト家に電話をかけました。かけるたびにライト兄弟は「電話はもらったよ」と言って、すぐに切りました。わたしはそれでもかまいませんでした。エリクソン兄弟もそれ以上のことは求

めませんでした。

しかし数か月がたった頃、エリクソン兄弟はライト家族のために断食しようと言いました。わたしは賛成し、ある日曜日、ライト兄弟にもっと近づく方法を求めて、二人で祈り、断食しました。その翌朝、通勤途中にライト家の前を通り過ぎようとしたとき、ライト兄弟が家から出て来ました。彼の車の後輪の近くにおもちゃのトラックが転がっていたので、車を止めて、それを伝えました。彼は感謝してくれました。

わたしは言いました。「ところで、わたしはあなたのホームティーチャーなんですよ。」

彼はもう一度感謝し、わたしは職場へと向かいました。

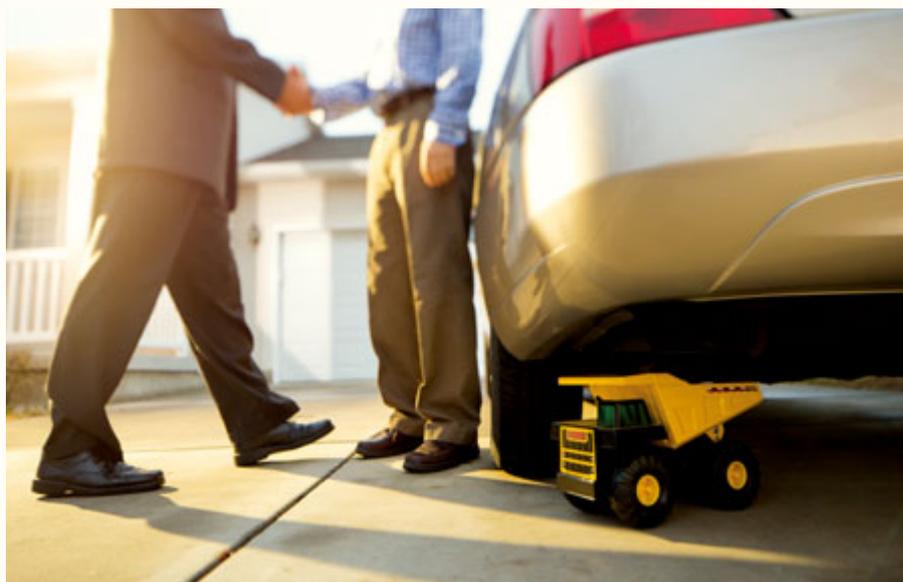
わたしはエリクソン兄弟に電話をかけて、そのことを伝えました。彼はわたしに、ライト兄弟に電話して翌日の

夕方にホームティーチングの約束を取ってほしいと言うので、そうしました。ライト兄弟は快く承知してくれました。すばらしい雰囲気の下に訪問ができ、次の約束も取れました。彼らの家を出るとき、断食と祈りについて、またホームティーチャーの務めの大切さについてこれまで以上に大きな証を得ることができました。

その週の後半、15歳になるライト兄弟の娘さんが父親の許しを得て専任宣教師から福音を学び始めたことを知りました。彼女は、ライト兄弟が心を和らげて、バプテスマを受けさせてくれるよう何か月も祈っていたのです。やがてこの家族は教会に出席するようになり、ライト兄弟は最終的に、娘のバプテスマに同意しました。実は、娘にバプテスマを施したのは、他でもないライト兄弟でした。

わたしはエリクソン兄弟が御霊に導かれていたことに感謝しています。今回の経験を通じて示された彼の深い思いのおかげで、わたしは献身的なホームティーチングが持つ力と可能性について、証を深めることができたのです。■

筆者はアメリカ合衆国アリゾナ州在住です。



# プールが見える窓

ベッキー・ハイナー

家族との関係から、わたしたちは福音を学び、理解し、実践することができます。

わたしたちの休暇は終わりに近づいていました。その日の朝、車を5時間も走らせて帰宅する前に、ホテルでの時間を最大限に活用するにはどうしたらよいか、朝食のワッフルを食べながら計画を立てました。夫は3人の幼い娘をプールに連れ出して最後に楽しく遊ばせることにしました。わたしはトレーニングルームのランニングマシンで走ってみようと思いました。

わたしが選んだのは、壁一面が大きな窓になっている所の一角にあるランニングマシンでした。そこからプールが見えます。少しすると、家族、わたしの家族がプールに向かうのが見えました。タオルや靴、Tシャツを至る所に散らかして、女の子たちは水に飛び込む用意をしています。普段なら、わたしが後をついて回って服や靴を拾い集めるのです。正直なところ、こうした全てのことに、わたしは少々うんざりしていました。でも、このときはそのような煩いもなく、家族の様子を外から見て

いました。目の前の巨大な窓は、まるで映画のスクリーンのようなものでした。ランニングマシンのベルトを踏みしめてリズムを刻みながら、わたしは見ていました。

一緒に笑ったり遊んだり、皆、何て楽しそうなんだろうと思いました。そして、考えました。わたしはそれまで、家庭でどうしても起きるささいなげんかに気がくじけていました。最善を尽くしても子供たちに愛し合うことを教えられていないことに不安を感じ、がっかりしていたのです。しかし、見ていると皆、一緒に楽しそうにしています。自分が愛し合うことを教えられなかったわけではないことに気づきました。子供たちが愛し合えることに、わたしが気づいていなかっただけなのです。

娘の一人がプールサイドからジャンプして、何度も何度も父親の腕の中に飛び込んでいます。その様子を見ながら、この女の子がこれから人生で何度も大きなジャンプをすることを思い、そのたびに天の御父がしっかりと受け止めてく

ださることを信じてくれたらいいなと思いました。その子が、ジャンプするたびに信頼することを学んでいること、そして家族の中で信頼を学ぶのが安全な方法だということをわたしは知りました。

もう一人の娘は、泳ぎのテクニックを完成させようと練習していました。家族の励ましのおかげで努力を続けることができていることが分かりました。これからの人生でもっと難しい問題にぶつかって同じ励ましが必要になる時が、その子にも来るでしょう。

すると、3番目の娘が誤ってプールに落ちてしまいました。気が動転したこの娘は、怒って水から上がり、椅子に座ってしまいました。家族はこの子がいけないことにすぐに気がつき、また一緒に遊ぶよう優しい言葉で口々に呼びかけました。結局娘はプールに戻りました。これを見ていてわたしは、将来この子が傷ついて諦めなくなる時が何度も来ることを考えました。そんなときはいつでも、頑張る力を家族の愛の中に見いだしてほしいと思いました。

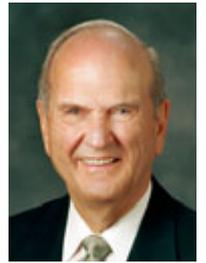
突然、わたしは気づきました。家族はわたしたちが福音を学び、理解し、実践する力をつけるための鍵になり得るのです。ニーファイは、「主は小さな手段によって大いなることを成し遂げられる」と記しています(1ニーファイ16:29)。家族も同じです。確かに、親は子育てに悩みます。しかし、教え、訓練し、愛する努力は、たとえ小さくとも、全て効力を発揮するのです。

わたしのささやかな映画は終わりに近づきました。ランニングマシンの電源を落とし、家族が服をかき集めるのを見ながら、わたしはこれからも努力を続け、ときどき何の役にも立たないのではと心配になるような小さなことを、全て行おうという決意を新たにしました。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。







十二使徒定員会  
ラッセル・M・  
ネルソン長老

# 弟子と、結婚の擁護

主の弟子は伝統的な結婚の擁護者です。  
わたしたちが屈することはありません。  
わたしたちを裁くのは歴史ではありません。世俗的な社会でもありません。  
神がわたしたちの裁き主なのです。

**強**固なパートナーシップには大きな力があります。真のパートナーは、それぞれの単独行動を全部持ち寄るより、多くのことを成し遂げることができます。真のパートナーが力を合わせれば、1プラス1が2よりもはるかに大きくなります。例えば、ウィリアム・J・マヨ医師とその兄弟チャールズ・H・マヨ医師は一緒にマヨクリニックを開業しました。弁護士と他の人々は、重要なパートナーシップを結びます。そして結婚では、夫と妻は全ての中で最も重要なパートナーシップ、すなわち永遠の家族を築くことができます。

何を行う場合でも、継続的に改善できるかどうかは、協力と意見の一致に懸かっています。偉大なリーダーとパートナーは、将来の見通しを共有し労力を分担するスキルと、合意を形成する方法を身につけています。偉大なパートナーはあらゆる点で誠実です。自分自身のことよりも、何か大きなことを生み出す一員となるために、自分のわがままを抑えます。それぞれのパートナーが自分の人格を高めるように努めるときにこそ、偉大なパートナーシップが築かれるのです。

## 徳の守り手

現在わたしは、葬儀に参列する機会の多い年齢になっているようです。これまで、多くの家族が愛する人や結び固められた人にしばしの別れを告げる姿を目にしてきました。そして、「自分の葬儀のときに自分のことをどのように言われたいだろうか」と考えながら葬儀会場を後にすることがよくあります。

皆さんも同じ問いかけをするのに早すぎることはありません。皆さんは自分の葬儀のときに何と言われたいでしょうか。

良い夫であり良い父親であった、あるいは良い妻であり良い母親であった、高潔な人であった、親切で忍耐強かった、謙遜であり勤勉であった、徳高い人であったと皆さんが言われるように願っています。

全ての徳を最もよく守ってくれるのが、結婚であり、家族です。特に純潔と貞節という徳についてはこのことが言えます。その両方が、結婚のパートナーシップと家族の関係を永続させ、十分な報いを得られるようにするために必要です。

男性と女性は、一緒にできることを行い、一緒になれる人物になるために創造されました。この世に子供を迎えるためには、男性と女性が必要です。母親と父親を置き換えることはできません。男性と女性はまったく異なる特質を持っていて、互いに補い合うのです。子供たちは、父親と母親双方の下で育つ機会を与えられるべきです。<sup>1</sup>

皆さんが結婚の定義について議論する場に遭遇する機会がおそらく増えることでしょう。皆さんの隣人や同僚、友人の多くは、神御自身が定義された結婚の重要性について、論理的で靈感あふれる真理を耳にしたことがないでしょう。皆さんには、個人としても家族としても、自らの模範による雄弁さによって、その議論における主の側の主張に対する理解力を強める機会が多くあることでしょう。

使徒パウロはわたしたちの状況を予見して次のように述べました。

「終りの時には、苦難の時代が来る。

その時、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしる者、親に逆らう者、恩を知らぬ

者、神聖を汚す者、

無情な者、融和しない者、そしる者、……善を好まない者、……神よりも快樂を愛する者……となるであろう。」

そして次の言葉で結んでいます。「こうした人々を避けなさい。」(2テモテ3:1-5)

わたしたちの時代に関するこの注目すべき預言の後に、パウロは次のような警告の言葉を付け加えました。「いったい、キリスト・イエスにあって信心深く生きようとする者は、みな、迫害を受ける。」(2テモテ3:12)

このことについて深く考えてみてください。この苦難の時代に、主イエス・キリストの真の弟子にとって、人生は楽ではないということを意味しています。しかし、わたしたちには主の承認があります。主は次のように約束してくださいました。

「わたしの名のために迫害される人々は皆、幸いである。天の王国は彼らのものだからである。」(3ニーフай12:10)

一言で言うなら、わたしたちは弟子として、それぞれ試しを受けるということです。いついかなる時でも、わたしたちには、善か悪かのどちらかを選ぶ特権があります。これは前世で始まった昔からの戦いです。戦いの激しさは日ごとに増えています。皆さん一人一人の人格の強さがこれまで以上に必要とされています。

## パートタイムの弟子ではない

静かでゆったりとしたクリスチャンでいられる時代は過ぎ去りました。皆さんの宗教が求めているのは、日曜日に教会に出席することだけではありません。日曜日の朝から土曜日の夜までの7日間、毎日24時間、真の弟子として過ごすことなのです。主イエス・キリストの弟子にパートタイムの弟子などいないのです。

イエスは弟子になりたいと望む人を誰でも皆、自分の十字架を負って、御自分に従うように招いておられます(マタイ16:24; マルコ8:34; 教義と聖約56:2; 112:14 参照)。皆さんは主の弟子の列に加わる準備ができていますか。それとも、福音を恥じますか。皆さんの主と主の計画を恥じますか(モルモン8:38 参照)。現代の世で人気のある側に





つくように皆さんを誘う者たちの声に屈しますか。

いいえ。シオンの若者はひるみません。わたしは、神の真理が政治的に不評であるとしても、皆さんが勇敢であり、明快に、優しい気持ちで神の真理を宣言することを信じています。パウロはその方法を定めて、次のように述べています。「わたしは福音を恥としない。それは、……すべて信じる者に、救を得させる神の力である。」(ローマ1:16。2テモテ1:8も参照)

主の弟子は伝統的な結婚の擁護者です。わたしたちが屈することはあり得ません。わたしたちを裁くのは歴史ではありません。世俗的な社会でもありません。神がわたしたちの裁き主なのです。わたしたち一人一人のために、神御自身の方法で、神御自身の時に裁きの日が設けられます(ローマ2:5; アルマ33:22; エテル11:20; 教義と聖約88:104; 133:38参照)。

結婚と無数の人々の人生の将来は、主について厳かに証を述べ、主の福音に従って生活

する皆さんの意欲に懸かっているのです。バプテスマの水に入り、イエス・キリストの御名を受けるとき、わたしたちは大きな守りを得ることができます。ベニヤミン王はそのことを次のように説明しています。「さて、あなたがたが交わした聖約のために、あなたがたはキリストの子と呼ばれ、キリストの息子および娘と呼ばれる。見よ、それは、今日キリストが霊的にあなたがたを子ともうけられたからである。あなたがたは、キリストの御名を信じて心が改まったと言う。だから、あなたがたはキリストから生まれ、キリストの息子および娘となったのである。」(モーサヤ5:7。8節も参照)

わたしは、元中央扶助協会会長会の一員であるシェリー・デュー姉妹が最近のブリガム・ヤング大学における女性の大会で述べた話に感謝しています。彼女はこう述べました。「弟子になることの中心にあるのは、聖餐を受けるたびにわたしたちが行うと約束する事柄を行うこと、すなわち、『いつも御子を覚え[る]』ということです。これは、わたしたちが

わたしたちの時代にさらに求められている機会の一つが、結婚の神聖さに関する真理を擁護することです。



弟子の務めに伴う  
責任は重いものです。  
主の弟子である  
皆さんは、  
結婚の擁護者としての  
務めを果たすのです。

自分の霊をどのメディアにさらすかを決める  
とき、御子を思い出すということです。時間を  
どのように使うか考えるとき、または今はやり  
の若者文化と神の言葉のどちらかを選ぶと  
き、御子を思い出すということです。争いの  
ただ中にいるときや、誘惑が迫るとき、御子を  
思い出すということです。批評家が主の教会  
を攻撃し、真理をあざ笑うとき、御子を思い出  
すということです。自分が御子の御名を受け  
ていることを思い出すということです。』<sup>2</sup>

デュー姉妹のメッセージは、ハワード・W・  
ハンター大管長（1907 - 1995 年）のメッセ  
ージと調和しています。ハンター大管長は次  
のように述べています。「わたしたちの生活と  
信仰がイエス・キリストと回復された福音を  
中心としたものであるなら、物事がいつまでも  
悪い方へ進むということは決してあり得ま  
せん。……わたしたちの生活が救い主とその  
教えを中心としたものでないなら、他のこと  
がうまくいっても、それは決して長続きはでき  
ません。』<sup>3</sup>

### 神の御心を宣言する

どこへ行こうと、主の弟子である皆さんや  
わたしは、全ての人に神の御心を宣言する  
という厳粛な責任を負っています。そして、わ  
たしたちの時代にさらに求められている機会  
の一つが、結婚の神聖さに関する真理を擁護  
することです。

わたしたちのメッセージは、聖書の中で認  
められている神聖な教義によって具体化され  
ています。

「はじめに神は天と地とを創造された。」（創  
世 1 : 1）

「神は自分のかたちに人を創造された。すな  
わち、神のかたちに創造し、男と女とに創造  
された。」（創世 1 : 27）

「神は彼らを祝福して言われた、『生めよ、  
ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。』」（創世  
1 : 28）

「それで人はその父と母を離れて、妻と結び  
合い、一体となるのである。」（創世 2 : 24）

「さて、人はその妻の名をエバと名づけた。  
彼女がすべて生きた者の母だからである。』

(創世3:20。モーセ4:26も参照)

神は全ての男性と女性の御父です。全ての男女が神の子供なのです。結婚を一人の男性と一人の女性の結びつきとして定められたのは、神御自身でした。結婚を定めたのは、裁判官や国会議員ではありません。それを定めたのは、シンクタンクや人気投票、あるいはよく引用されるブログの作成者や有識者ではありません。それを定めたのは、ロビイストではありません。結婚は、神により定められたものなのです。

十戒は姦淫と貪りを禁じました(出エジプト20:14, 17; 申命5:18, 21参照)。

古代のその戒めは、後に新約聖書の時代の人々(マタイ5:27-28; 19:18; ローマ13:9参照)と、モルモン書の時代の人々(モーサヤ13:22, 24; 3ニーフアイ12:27参照)にも与えられました。

現代の啓示の中で、主は再び断言されました。「あなたは心を尽くして妻を愛し、妻と結び合わなければならぬ。その他のものと結び合ってはならぬ。」(教義と聖約42:22)

わたしたちの創造主が計画されたように、まことの親しい交わりは、夫婦の神聖なきずなの中でのみ結ぶものです。なぜなら、それは真理により強化され、また夫婦がお互いならびに神と交わす聖約を尊ぶことにより気高いものとされるから

です。これらの聖約に完全に忠実であればポルノグラフィや情欲、あらゆる形の虐待に関与しないということを心に留めることがきわめて重要です。

結婚に関する法律を変更するという政治的、また社会的な圧力の結果、結婚の永遠の本質と目的に関する神の御心に反する慣例が生じています。人は、神が不道徳であると宣言された事柄を道徳にかなうとすることは絶対にできません。たとえ人によって合法化されたとしても、罪は神の目には依然として罪なのです。

兄弟姉妹の皆さん、明らかな真理を支えとして、皆さんが神を愛していることを宣言してください。「何人にも悪意を抱かず、全ての人に慈愛をもって」皆さんが全ての人を愛していることを宣言してください。<sup>4</sup> 神の子供である彼らは、わたしたちの兄弟であり姉妹なのです。わたしたちは彼ら

の権利と気持ちを尊重します。しかし、神聖な教義を変える取り組みを容認することはできません。それは人が変えることのできないものです。

## 愛は従順を意味する

神は御自分の子供たちを愛しておられます。神を愛する人は、神の戒めを守ることによってその愛を示します(ヨハネ14:15, 21; 1ヨハネ5:2; 教義と聖約46:9; 124:87参照)。これには、結婚前の純潔と、結婚における完全な貞節が含まれます。主の戒めに反する行為は、神から認められた親しい交わりを夫婦から奪うだけでなく、神の厳しい裁きを招くことにもなると聖文は警告しています(レビ26:15-20; 詩篇89:31-32; マタイ5:19参照)。

人の心の最も崇高な望みは、死を超えて続く結婚に対するものです。聖なる神殿で交わした聖約に完全に忠実であることにより、夫と妻は永遠にわたってともに結び固められるのです(教義と聖約132:7, 19参照)。

弟子の務めに伴う責任は重いものです。主の弟子である皆さんは、結婚の擁護者としての務めを果たすのです。そして、皆さんが誠実かつ忠実であるとき、主は皆さんを助け、守られるだけでなく(教義と聖約84:88参照)、皆さんの家族も祝福して

くださいます(イザヤ49:25; 教義と聖約98:37参照)。

皆さんは主の無限の贖罪<sup>しよくさい</sup>がもたらす恩恵を受ける人です。主のおかげで、皆さんはやがて不死不滅の報いを受けることでしょう。また主のおかげで、主と自分の家族とともに、永遠の命の祝福を享受することでしょう。■

2014年8月24日、ブリガム・ヤング大学学位授与式での話「キリストの弟子——結婚の擁護者」(“Disciples of Christ — Defenders of Marriage”)から。全文[英語]は、[speeches.byu.edu](http://speeches.byu.edu) からご覧いただけます。

## 注

1. 「家族——世界への宣言」[リアホナ] 2010年11月号, 129参照
2. シェリー・L・デュー, “Sweet above All That Is Sweet” (ブリガム・ヤング大学女性の大会における話, 2014年5月1日), 7, [ce.byu.edu/cw/womens-conference/transcripts.php](http://ce.byu.edu/cw/womens-conference/transcripts.php)
3. ハワード・W・ハンター, “Fear Not, Little Flock” (ブリガム・ヤング大学ディボーション, 1989年3月14日), 2, [speeches.byu.edu](http://speeches.byu.edu)
4. エイブラハム・リンカーン, “Second Inaugural Address,” 1865年3月4日







七十人  
アラン・F・  
パッカー長老

# 天の御父が定められた 標準

神の標準は定められており、誰も変えることはできません。  
それができると思っている人がいたら、  
その人は最後の裁きのときに愕然<sup>がくぜん</sup>とすることでしょう。

**大**学を卒業したわたしの最初の就職先は、大手航空機メーカーでした。そこに勤務しているとき、会社は安全な航空機を製造するためにあらゆる部品に仕様を定めていることを知りました。部品は、形状、寸法、材質、許容誤差などの項目で標準を全て満たしていると認定されなければなりませんでした。

全ての標準を満たしたものが航空機を組み立てる部品として納められるのです。標準を満たさなかった部品は、不適合と判定され、製造元に返されます。部品の製造元は、許容誤差を含め諸条件を全て理解し、満たすよう細心の注意を払います。

標準以下の部品で製造された航空機に喜んで乗る人がいるのでしょうか。いるわけがありません。皆さんなら標準よりもさらに優れた部品を使ってほしいと思うでしょう。しかし、日々の生活で標準以下の行動を喜んで受け入れる人もいます。昇栄の資格を得るのに必要な行動というものは、キリストの教義を知り、理解し、実践して初めて取り入れることができるものです。

寛容 (Tolerance) という言葉は、今日の社会でよく耳にする言葉です。通常、他の人の文化や行動を許容したり受け入れたりするといった文脈で用いられます。時には、社会や周囲にどんな影響を及ぼすかなどまるで考えずに、あることをしたいので受け入れてほしいという人々が使うこともあります。ただ、今日の目的はそのような定義について話すことではなく、この言葉の工学的な定義とその応用に焦点を当てることです。

許容誤差 (Tolerance) という語は、定められた基準に照らして容認できる誤差の範囲を規定するために用います。製造部品で、許容誤差が長さ5インチ (13センチ) に対してプラスマイナス 1000 分の1インチ (0.0025センチ) と指定されるものもあります。金の延べ棒のように、純度 99.9 パーセントの素材で作るよう規定される部品もあります。主はわたしたちが昇栄する資格を得るのを助けるために寛容という基準、すなわち許容範囲を定められました。

## 標準と裁き

救いに関する標準は、戒めと呼ばれ、天の御父から与えられているものです。この標準は、わたしたちの生活のあらゆる部分に、どんなときも当てはまります。ある特定の時間だけに、あるいは特定の状況だけに選択的に適用されるわけではありません。戒めによって、昇栄にあずかる資格に必要な許容範囲が規定されます。

ある意味で、航空機部品の認定過程のように、判定という名の裁きも行われます。航空機部品に品質検査があるのと同じように、天の御父もわたしたちに資格があるかどうかを決める判断基準を持っておられます。主が設けられた許容範囲を知り、その範囲内で標準を満たすことは、わたしたちにとって益となります。

救い主のたとえで 10 人のおとめが婚宴に招かれたことを覚えているでしょう。花婿が来たときに、5 人は油を持っていて、部屋に入ることができました。他の 5 人は遅れて来て、部屋に入ることができませんでした (マタイ 25:1-13 参照)。

このたとえについて、十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老は次のように語っています。「このたとえが示す教えには身も凍るような思いがします。10人のおとめは明らかにキリストの教会の会員を指します。なぜなら皆婚宴に招待され、花婿が来たときに部屋に入れてもらうための条件を知っていたからです。しかし、実際に備えができていたのは半分だけでした。」<sup>1</sup>

最初の5人のおとめは標準を満たしていました。ですからわたしたちもそうしなければなりません。

神は御自身の形にわたしたちを造られました。この地上にいるわたしたちのために、肉体を得て、経験を重ね、儀式を受け、最後まで堪え忍ぶという計画を立てられています。昇栄を受けるふさわしさを得るために実践すべき標準が定められ、許容範囲が設定されているのです。神はわたしたちに昇栄できると約束されましたが、次のようにも言っておられます。「あなたがたがわたしの言うことを行うとき、主なるわたしはそれに対して義務を負う。しかし、あなたがたがわたしの言うことを行わないとき、あなたがたは何の約束も受けない。」(教義と聖約 82 : 10)

### 標準と選択の自由

神の救いの計画において、わたしたちは、神のようにするために、<sup>いかな</sup>鑄型にはめられ、形作られ、磨かれています。それはわたしたちの誰もが、銘々に経験しなければならないことです。

「見よ、人の不死不滅と永遠の命をもたらすこと、これがわたしの業であり、わたしの栄光である。」(モーセ 1 : 39)

神はわたしたちの義務と満たさねばならない標準を定められました。きわめて特筆すべきことは、神がわたしたちに、そのような標準を受け入れ満たすかどうかを決める道徳的な選択の自由をお与えになっているということです。しかし、わたしたちの決定には結果が伴います。神はわたしたちに選択の自由はお与えになりましたが、標準を変える権威、あるいは自分の決めたことが導く結果を変える権威は与えておられません。

標準があり、選択する自由が与えられているので、「最後の裁き」があり、そのときにわたしたち一人一人が標準を満たしているかどうかを審査されます。言い換えれば、神が規定された標準と許容誤差の範囲内で生活したかどうかを審査されるのです。神の裁きは最終検査です。

悔い改めの教義により、わたしたちは欠陥を正したり、修理したりすることができます。しかし、裁きの前になって悔い改めの教義を引き合いに出す計画を立てるのではなく、神の標準を満たすことに心向けるのが先です。わたしはこの教訓を若い頃に学びました。

10代の頃、わたしは夏になると、アメリカ合衆国ワイオミング州にある祖父の牧場で働きました。2,000 エーカー(810 ヘクタール)以上ある羊と牛の牧場で、それ以外にも、もう一つ放牧地がありました。牧場を運営するにはたくさんの機具が必要でした。一番近い修理センターですら遠く離れた所にあつたので、祖父はわたしたちに、機具庫を出る前には、機具を細部にわたって入念に整備点検するよう教えました。もし故障したら、通常、機具庫から何キロも離れた所でのことなので、長い道のりを歩かねばならなくなるのです。

わたしが結果の法則を学ぶのに長い時間はかかりませんでした。いつだって長い道のりを歩くよりは問題を避けた方がよいに決まっていたからです。同じことが天の御父の戒めにも言えます。御父は、真の意味で御自分に似た者となるよう一生懸命に努力している人と、許容範囲を出ようとしながらぎりぎり内側にいるだけの人との間には違いがあることを御存じです。

### 標準と反対

今日の世界には、神が定められた標準を捨てたり、変えたりしようと必死になっている人がいます。これは目新しい現象ではありません。

「悪を善と呼び、善を悪と呼び、闇を光とし、光を闇とし、苦いものを甘い、甘いものを苦いとする者は災いである。」(2 ニーフай 15 : 20)

神の標準は変わったと信じ込ませようとする人がいます。そのような人にだまされたり、注意を払ったりしてはなりません。そのような人に標準を変える権威はありません。仕様を変更できるのは、設計者である天の御父だけだからです。

航空機部品の製造元が、部品の仕様や許容誤差に変更を加えるようしきりに誘いをかける無知な人間の言うことに耳を傾けるとしたら、それがどれほどばかげたことか誰でもすぐに分かるはずですが、そのような部品で製造された航空機に乗りたいと思う人は一人もいないでしょう。

同様に、そのような部品を不適合と判定したからといって、思いやりがない、あるいは寛容でないなどと言って航空機メーカーを責める人はいないでしょう。航空機メーカーが、認定できない部品を容認するよう強いられたり脅かされたりすることは決してありません。もしそんなことがあったら、それは業界も航空機に乗る可能性のある乗客の命をも危険にさらすことになるからです。

神の律法と戒めにも同じことが言えます。神の標準は定められており、誰も変えることはできません。それができると思っている人がいたら、その人は最後の裁きのときに愕然とすることでしょう。



標準以下の部品で製造された航空機に

喜んで乗ろうなどとは思わないでしょう。

また、標準以下の事柄を容認したり、

そのような行動を取ったりしてはなりません。

キリストの教義を知り、理解し、実践して初めて、

わたしたちは昇栄にあずかるための資格を得ることができるのです。

## 標準に添った生活をする

天の御父は救いの計画の設計者であられます。御父は、わたしたちが御自分のもとに帰るふさわしさを得るのに必要なものを全て整えてくださいました。標準が設けられ、知らされ、誰でも簡単に活用できるようになっています。

わたしたちは誰でも全て、この基準を満たすことができると救い主は言われました。知恵の言葉はそれを証明しています。この戒めについて次のように述べられています。「約束を伴う原則として与えられるもので、現在聖徒である、あるいは聖徒と呼ばれ得るすべての聖徒の中の弱い者および最も弱い者の能力に適するもの。」(教義と聖約 89 : 3, 強調付加)

救い主は、わたしたちは「[自分が] 耐えられないような誘惑を受け……ない」けれども(教義と聖約 64 : 20)、「目を覚ましていて絶えず祈らなければならないとも教えておられます(アルマ 13 : 28)。

皆さんには力があります。「[あなた] は自らの内に力があり、それによって自ら選択し行動する者だからである。そして、人は善を行うならば、決してその報いを失うことはない。」(教義と聖約 58 : 28)

皆さんはその標準と許容範囲を満たすことができます。皆さんには昇栄する資格を得る能力があるのです。

## 聖霊の導き

標準は、教会に出席し、聖典や現代の預言者の言葉に書かれている教義を研究し、その教義に従って行動することによって見いだすことができます。

導きを得るための最大の源は、聖霊からの促しです。聖霊はわたしたちがしなければならぬことを全て教えてください(2ニーファイ 32 : 2-3 参照)。聖霊とキリストの光の助けを受けることで(モロナイ 7 : 16-18 参照)、わたしたちは善と悪を見分けることができます。わたしたちは生涯を通して導きを受けることができます。慰めと導きを与えてくれる思いが心の中に入ってくるのを感じることができます。これは子供にも当てはまります。

神は、わたしたちが御自分の標準を満たそうと努力するときに、助けを与えると約束されました。標準以下の部品で製造された航空機に喜んで乗ろうなどとは思わないのと同様に、わたしたちは、標準以下の行動を容認したり、そのような行動を取ったりしてはなりません。キリストの教義を知り、理解し、実践して初めて、わたしたちは昇栄にあずかるための資格を得ることができるのです。■

2012年11月13日にブリガム・ヤング大学アイダホ校で行われたデイポーショナルにおける説教「標準と寛容」("Standards and Tolerance")から。全文[英語]は [byui.edu](http://byui.edu) からご覧いただけます。

注

1. ダリン・H・オークス「再臨への備え」『リアホナ』2004年5月号、8



ブルース・C・  
ヘーフェン長老

1996年から2010年まで  
七十人定員会会員として奉仕

# 家族に関する 宣言

—— 文化的混乱を  
乗り越える



これは、『家族——世界への宣言』の20周年を記念するための、  
ヘーフェン長老による二つの記事の最初のものです。  
二つ目の記事は、『リアホナ』2015年9月号に掲載されます。

**19** 95年6月に、ある新聞記者がゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008年）に、「あなたが最も心配していることは何ですか」と質問しました。大管長が85歳になる少し前のことです。大管長はこう答えました。「教会の家族の生活について心配しています。教会には素晴らしい人々がいます。しかし、あまりにも多くの人々の家族が崩壊しています。……〔これは〕わたしが最も深く憂慮していることだと思います。』<sup>1</sup>

3か月後、ヒンクレー大管長は、『家族——世界への宣言』を公表して読み上げました。<sup>2</sup>

主の預言者が、心に掛かる全ての問題の中で、**教会における不安定な家族の生活が最も心配であると感じた**ちょうどそのときに、この厳粛な宣言が発表されたことは偶然の一致ではありません。その後、ヒンクレー大管長は、アメリカ合衆国と全世界が直面している最も困難な問題は、「両親が間違った指導をすることにより、子供たちが間違っ

て育てられているという家族の問題です」と付け加えました。<sup>3</sup> 宣言は単に、家族主義を支持する言葉を集めただけのものではありません。主要な国際問題に対する預言者の重大な警告なのです。そして20年たった今、この問題は悪化の一途をたどり、1995年の警告がいかに預言的であったかを示しています。

このことがわたしたち一人一人にどのような意味を持つかについて採り上げる前に、現代の文化がどのようにして今日の状態に至ったかについて考えてみましょう。

### 世界共通のラブストーリー

人類の最も古くて最も希望のある物語の筋書きは、おなじみのものです。男の子と女の子が出会い、恋に落ち、結婚し、子供をもうけ、そしてそれからいつまでも幸せに暮らすことを期待するのです。この世界共通のラブストーリーは、アダムとエバから始まる偉大な幸福の計画の中核を成すものです。そして、ほとんどの教会員にとって、それは北極星のように今でも

**結婚と親の務めに対する永続的な決意は、わたしたちの社会のタペストリーの模様を使う2本のアンカー刺しゅう糸のようなものです。**



わたしたちの人生を導くものとなっています。

人への愛と家族への帰属に伴う喜びは、わたしたちに希望、目的、またよりよく生きる望みを与えてくれます。それらによって、わたしたちは手を取り合っ

とてともに主の前に行く日を待ちわびるようになります。そこでわたしたちは、愛する人々と抱き合い、いつも一緒にいて「決して二度と外へ出ることはない」のです（黙示3:12）。長年の間、社会は広くこの生来の帰属欲求を支持して

いました。もちろん、家族の問題はありましたが、ほとんどの人は、依然として結婚で「結ばれたきずな」が比較的永続する家族単位を生み出していると信じていました。そしてそれらのきずなが、「和合し、愛し合っ



のようなものです。これらの糸がぼろぼろになるとき、そのタペストリーは綻び、世界共通のラブストーリーの筋書きが変わりかねません。

わたしはこの綻びを、父親、教会員、家族法の教師としての自分自身の観点から観察してきました。1960年代に始まった公民権運動は、平等、個人の権利、自由について新しい法的理論を数多く生み出しました。これらの考えは、アメリカ合衆国が人種差別という恥ずべき歴史を克服し始める助けとなりました。また、国が女性に対する差別を減らす助けにもなりました。このように差別から守られることは、それぞれの市民の**個人的な利益**の一部です。

しかし実際のところ、法的分類は人のためになります。例えば、法律は年齢に基づいて子供のために「差別」を行います。子供は選挙権がなく、車の運転ができず、拘束力のある契約書に署名することができません。そして、子供は何年も無償で教育を受けます。これらの法律は、子供の能力の欠如が招く結果から子供と社会を守るとともに、責任ある大人になるように子供を備えます。

法律はまた、結婚と血縁に基づく関係に対して特権的な地位を与えてきました。独身者や血縁関係にない人を差別するのではなく、生みの親が互いに結婚して、自分たちの子供をしっかりと子供に育てるためです。その子供たちが安定した継続する社会の要となるのです。こうして、そのような法律は、社会の**社会的な利益**が子供たちの中に、またその社会自体の将来の強さと継続の中に表れるようにしています。

歴史的に見て、法律は社会的な利益と個人的な利益との間の実現可能なバランスを維持してきました。それぞれの要素が健全な社会において重要な役割を担っているからです。しかしながら、1960年代と1970年代に、アメリカ合衆国の裁判所は、社会的な利益よりも個人的な利益にはるかに高い優先順位を与えるさまざまな方法で家族法を解釈し始めました。そのことが、法制度と社会制度のバランスを崩してしまったのです。この変化は、アメリカの家族法の変容の一端となりました。過去500年の結婚と家庭生活に対する考え方において最も大きな文化的転換となったのです。ほとんどの先進国の法律が同じような傾向をたどっていますが、アメリカ合衆国の法律から幾つかの実例を挙げてこの変容について説明しましょう。



## 文化の転換

きわめて簡潔に言うと、安定した家族構造における子供や社会の利益を長い間支えてきた法律に対して、唱道者たちが、個人の自由という説得力のある考えを用いて挑戦し始めたということです。裁判所や議会は、より大きな社会的な利益を損なうときでさえ、これらの個人主義的な考えの多くを受け入れました。例えば、無過失離婚が1968年にカリフォルニアで初めて採択され、その後、アメリカ合衆国全土に広がりました。無過失という概念が、結婚に対する人々の考え方を大きく変えたのです。旧来の離婚法では、結婚した人は自分の結婚を終わらせる選択ができませんでした。すなわち、<sup>かんいん</sup>姦淫や虐待のような伴侶の不当な行為を証明しなければならなかったのです。その当時、離婚が結婚の継続による社会的な利益に勝っていると十分に認められるとき、社会の利益を代表する裁判官が決定を下すことができました。

最初から考えられていたように、無過失離婚には大義名分がありました。個人の過ちに関係のない回復不能な結婚の破綻が離婚の基準として付け加えられました。そのことが離婚の手続きを簡単にしたのです。理論的には、社会の利益を代表する裁判官だけが、結婚が修復不可能かどうかを判断することができました。しかし実際には、家庭裁判所の裁判官は夫婦の個人的な選択に敬意を表し、最終的に、結婚に終止符を打つことを伴侶のいずれかが望むときに**自由**を与えたのです。

これらの法的変化は、より大きな文化的変化を加速し、人は結婚をもはや比較的永続する社会的な制度として見なくなりました。離婚がどれだけ子供を傷つけるか、ましてやどれだけ社会を損なうかということを深く考えることなく、結婚をむしろ一時的で個人的な関係、意のままに終わらせることのできる関係と考えるようになったのです。程なくして、結婚の誓いを守らせるとい社会の権利に関する裁判官の疑念は、結婚した夫婦に

間違った印象を与えました。彼らの個人的な約束は社会的あるいは道徳的に大きな価値がないという印象を与えたのです。そして今、結婚の約束を守るように強いられるとき、人々は結婚から離れようとする傾向にあります。彼らは、言葉の意味にどのような矛盾があろうとも、結婚を「拘束力のない約束」と見ているのです。

このような新しい考えを反映し、裁判所は未婚の父親の親権を拡大し、結婚していない個人に子供の養育権と養子縁組の権利を与え始めました。このことは、家族法が可能な限り結婚した生みの両親から成る家族に与えてきた旧来の優先権を根絶させてしまいました。経験と社会科学調査の両方が明らかにし、現在でも示し続けていることは——結婚した生みの両親で構成される家族が、ほとんどの場合最良の子育て環境を提供しているということです。しかし、時の経過とともに、未婚の親の事例が、同棲と婚外出産の比率が大きく上昇することに貢献し、影響も受けてきました。

さらに1973年、アメリカ合衆国最高裁判所は、女性本人に妊娠中絶を選択する権利を与えました。それによって、胎児により、また生命が始まる時期に関する重要な論点に対して当時まで集団で決定を下してきた選ばれた議員たちにより代表される社会的な利益に関する長年の文化的な信条を否定したのです。

無過失離婚について話す場合、必然的に同性結婚についても短いコメントを述べることになります。これは困難で



深刻な主題となり、ほんの17年前には同性結婚を法的に認める国は世界のどこにもなかったということに注意を促します。過去40年の間に結婚の歴史的概念が多くの社会的な価値を失ったちょうどそのときに、なぜ突然、同性結婚の考えが国際舞台に現れたのでしょうか。

一つの答えと思われるのが、2001年のアメリカ合衆国で最初の同性結婚の判例に見られる「個人的自律」という理論は、無過失離婚を生み出した同じ個人主義の法的概念を拡大解釈したものであるというものです。（無過失離婚によって起こり得る）社会的な結果に関係なく、結婚を終わらせる個人の権利を裁判所が支持するとき、（同性結婚によって起こり得る）社会的な結果に関係なく、その原則が同性結婚を始める個人の権利を支持しているように思えるかもしれせん。

別の言葉で言えば、人々が男女の結婚を社会の重要な社会的制度としてよりも個人の選択の問題として捉えるとき、今日の多くの人が同性結婚について、人は結婚する相手を自由に選んでいいはずだと言うのは、少しも不思議なことではないということです。これが、結婚と子供の社会的な利益を考えないときに起こり得ることなのです。疑いもなく、神は御自分の全ての子供たちを愛しておられ、わたしたちが個人の行いを理解するかどうかにかかわらず、わたしたちが思いやりと寛容さを持って互いに接するように期待しておられます。しかし、法的な概念を変更することでそのような行動を承認したり、奨励したりすることは非常に難しいことです。

結婚で「結ばれたきずな」が  
比較的永続する  
家族単位を生み出して、  
それらのきずなが  
「和合し、愛し合って結ばれた心を持ち」、  
社会の構造をともに支えています。



結婚の歴史的な目的は、実の親が自分の子供を安定した家庭で育てることにより社会の利益を図ることでした。

### 結婚と子供に対する影響

さて、ここで結婚と子供がこれらの変化から受けている影響について考えてみましょう。1965年頃からアメリカ合衆国の離婚率は2倍以上になっています。最近では少し減少していますが、部分的には、未婚の夫婦が約15倍増加し、彼らの常習的な破綻が離婚率に含まれていないことがその理由です。今日、初婚の夫婦の約半数が離婚という結果になり、2度目の結婚の約60パーセントが同じ結果になっています。アメリカ合衆国は世界で一番離婚が起りやすい国なのです。<sup>5</sup>

今日、アメリカ合衆国で誕生する子供の40パーセントは未婚の親から生まれています。1960年にはその数は5パーセントでした。<sup>6</sup> 今日の10代の約50パーセントが、今や未婚出産を「価値あるライフスタイル」とであると考えています。<sup>7</sup> ひとり親家庭における子供の割合は、1960年の8パーセントから31パーセントへと4倍に増えています。<sup>8</sup> 今日のアメリカ合衆国の結婚の半分以上は、同棲してからの結婚です。<sup>9</sup> 1960年代にきわめて異常であったことが、今では普通のことになっています。

ヨーロッパでは現在、人口の80パーセントが同棲を認めています。北欧の一部では、第1子の82パーセントが婚外出産により生まれています。<sup>10</sup> 最近わたしたちがドイツに

住んでいたとき、ヨーロッパ諸国では、さまざまな観点から見て、結婚はもう存在しないと感じました。フランスの作家が書いているように、結婚は「若い人々に対する魅力を失ってしまい」、「愛は基本的に個人的な問題であって」社会が彼らの結婚や子供についてとやかく言う「余地はない」と感じる人が増えています。<sup>11</sup>

それにもかかわらず、離婚した親や未婚の親の子供は、両親がそろった家族の子供と比べて、3倍も行動、情緒、発達に関する重大な問題を抱えています。子供の福利に関するあらゆる点から言っても、これらの子供たちははるかにひどい状態にあります。そして子供たちが機能障害に陥るとき、社会が機能障害になります。ここに機能障害の例を幾つか挙げます。そのような一般的な傾向における幾つかの要素は、複数の原因から発生していることが分かっています。過去50年の間に――

- 青少年の犯罪が6倍に増えています。
- 育児放棄とあらゆる形態の子供への虐待は5倍に増えています。
- 薬物の乱用から摂食障害に至るまで、子供の精神的疾患は全て悪化しています。子供のうつ病は1,000パーセント増加しています。
- 女性に対する家庭内暴力は増加し、貧困の影響を受けている子供が増えています。<sup>12</sup>

これらの問題はなんと重大ではないでしょうか。ヒンクレー大管長が1995年に話したように、これらの問題はヒンクレー大管長の「最も深く憂慮していること」でした。ヒンクレー大管長が心配したこの傾向は、現在目に見えて悪化しています。『タイム』誌の記者はこう書いています。

「結婚の崩壊ほど、この国において多くの困難と人間の苦しみを引き起こしている単一の原因は他にない。それは子供を傷つけ、母親の財政的な安定を損ない、国内における低所得者層のように、財政的に対応できない人々を途方に暮れさせてしまう。……

貧しい人々は結婚から親の務めを切り離しており、財政的に保証されている人々は、これ以上結婚に楽しみがなければ、〔自分自身の〕結婚関係を〔終わらせる〕のだ。」<sup>13</sup>

### わたしたちの心に向ける

綻びを生じた社会のタペストリーにおける一本のぼろぼろ

の金の糸が、問題の核心を表しています。それは、わたしたちの骨の骨、肉の肉である子供たちです。子孫に関すること、すなわち子供や創造の力、愛情の永遠のきずなに関する真実で実に神聖な事柄は、わたしたち一人一人の内側の奥深くに神秘的な調べのように響き渡ります。

親子のきずなが非常に重要であることから、先祖と子孫の「心を〔互いに〕向けさせ〔る〕」ため、神は1836年にエリヤを遣わされました。彼らが心をそのように向けなければ、主は「全地がのろいをもって打たれ」、キリストが来られる前に「ことごとく荒廃するであろう」と言われました（教義と聖約110:15；ジョセフ・スミス—歴史1:39。マラキ4:6も参照）。今日の世界において、確かに心の向きは変わっていますが、互いに向き合うというよりもむしろ背を向けています。

わたしたちはすでに呪いの時代に住んでいるのでしょうか。おそらくそうでしょう。今日の子供たち（そしてそれゆえに社会——この地上）は、ここで採り上げた問題によって実際に「荒廃」（価値を減じ、無用になり、見る影もなく）しているのです。

教義は明らかです。——そしてそれは長年の調査によって証明されています。わたしたちは過去に存在した家族法に戻る必要はありません。しかし、わたしたちの子供やその将来をもっと大切に思うなら、人々は親になる前に結婚するでしょう。結婚生活を維持するためにもっと、さらにもっと犠牲を払うでしょう。可能な限り、子供たちは実の親によって育てられるでしょう。理想を言えば、妊娠中絶や未婚出産を選択することはないでしょう。もちろん、幾つかの例外は必要です。ある離婚は正しいとされ、養子縁組は多くの場合、天からの贈り物です。それでも原則として、1995年の

聖文と神殿で教えられているように、  
福音の永遠の観点は、  
結婚が人生で最も満足感を与える  
神聖な経験となるまで、  
わたしたちが現代の結婚に関する  
大きな混乱を超越するのを  
助けてくれるのです。

家族に関する宣言ではそのことが完全に述べられています。「子供たちは結婚のきずなの中で生を受け、結婚の誓いを完全な誠意をもって尊ぶ父親と母親により育てられる権利を有しています。」<sup>14</sup>

しかし、社会全体がこのことを忘れてしまっているようです。わたしたちは、永遠の記憶、または最近の記憶の中にさえある霊的な真理、すなわち家族が永遠に大切であるという真理に耳を傾けていません。わたしたちの幸福に敵対する者は、家族の愛情の神聖で長期間にわたるきずなは自由を制限するものであると思わせようとしています。実際のところ、これほど自由で満足感が得られる関係はないのです。

良い結婚を築くのは容易ではありません。容易であると想定されていません。しかし、混乱した文化によって結婚の意味を正しく理解できないとき、わたしたちはあまりにも早く互いに、また自分自身に見切りをつけてしまうことがあります。しかし、聖文と神殿で教えられているように、福音が持つ永遠の観点は、結婚が人生で最も満足感を与える神聖な経験となるまで——たとえ多くのことが要求されても——わたしたちが現代の結婚に関する大きな混乱を超越するのを助けてくれるのです。■

2014年1月31日にソルトレーク・シティで行われたJ・ルーベン・クラーク弁護士会年次ファイヤサイドでの「結婚、家族法、神殿」の講演から。

#### 注

1. デル・バン・オーデン, "Pres. Hinckley Notes His 85th Birthday, Reminisces about Life," *Church News*, 1995年6月24日付, 6で引用, 強調付加
2. 「家族——世界への宣言」『リアホナ』2010年11月号, 129
3. ゴードン・B・ヒンクレーの言葉, サラ・ジェーン・ウィーバー, "President Hinckley Warns against Family Breakups," *Deseret News*, 2003年4月23日付で引用, [deseretnews.com](http://deseretnews.com).
4. ケイトリン・フラナガン, "Why Marriage Matters," *Time*, 2009年7月13日付, 47参照
5. [census.gov/compendia/statab/2011/tables//11s1335.pdf](http://census.gov/compendia/statab/2011/tables//11s1335.pdf) 参照。アラン・J・ホーキンス, *The Forever Initiative: A Feasible Public Policy Agenda to Help Couples Form and Sustain Healthy Marriages and Relationships* (2013年), 19も参照
6. "Disastrous' Illegitimacy Trends," *Washington Times*, 2006年12月1日付号, [washingtontimes.com](http://washingtontimes.com) 参照
7. *The State of Our Unions: Marriage in America 2012* (2012年), 101, 102参照
8. "One-Parent and Two-Parent Families 1960 - 2012," Office of Financial Management, [ofm.wa.gov/trends/social/fig204.asp](http://ofm.wa.gov/trends/social/fig204.asp) 参照
9. ブルース・C・ヘーフエン, *Covenant Hearts: Why Marriage Matters and How to Make It Last* (2013年), 227参照
10. ノエル・ノックス, "Nordic Family Ties Don't Mean Tying the Knot," *USA Today*, 2004年12月16日付, 15, [usatoday.com](http://usatoday.com) 参照
11. *Report of the Mission of Inquiry on the Family and the Rights of Children*, a study commission appointed by the National Assembly of France, 2006年1月25日, 32
12. ヘーフエン, *Covenant Hearts*, 226 - 227 参照
13. フラナガン, "Why Marriage Matters," 47, 強調付加
14. 「家族——世界への宣言」129



離婚した人は  
大きな苦痛を経験しています。  
癒やしの力と  
イエス・キリストの贖罪しよくざいがもたらす  
希望を必要としています。

# 末日聖徒の男性と 離婚

元 LDS ファミリーサービスカウンセラー  
ブレント・シャーマン

**教** 会の教えが最終的に目指しているものは、主イエス・キリストを信じる信仰の中で、親と子とを一つに結びつけることです。それは彼らが家庭で幸福になり、永遠の結婚による結び固めを受け……するためです。』<sup>1</sup> 十二使徒定員会会長であるボイド・K・パッカー会長のこのような靈感あふれる教えがあるとはいえ、離婚は現実の問題です。離婚はトラウマになります。つまり、関わった人々は、驚き、否定、混乱、失意、怒りといった感情を抱くことがあります。同時に不眠や摂食障害のような身体的な症状が表れる場合もあります。

カウンセラーとしての経験から、わたしは、男女が離婚によって経験することの大半は共通していますが、違いもあることに気づきました。

- 結婚している間は、男性の方が結婚の問題の深刻さを極小化する傾向があるようです。離婚ということで生じる驚きにより気持ちが不安定になることがあります。
- 男性の方が自分の気持ちを人に話さない傾向があります。そのため、経験から学ぶことも少なくなりがちです。
- 男性には行動を第一に考える傾向があります。そのためカウンセリングは受けたがらず、むしろ長時間働いたり趣味に埋没したりして、自分の感情を隠そうとすることがあります。
- 経済的な問題を抱えて自尊心に打撃を受けることが原因で、男性の中には、うつや体重増加、アルコールへの逃避、教会にあまり来なくなるといった問題を抱え込む人がいます。

離婚を経験してもなお安全な道というのは、引き続き福音に忠実であること以外にはありません。こうした状況に適切に対応するには、ある能力が必要とされます。人に親切にする気にならなくても親切でいられる能力、自信と

強いきずなで結ばれた結婚は理想ですが、残念ながら離婚で終わってしまう結婚もあります。離婚しても、子供と離れず、福音にしっかりととどまるための方法を幾つか紹介しましょう。

自尊心を持ち続ける能力、これからもずっと湧き続ける心の痛みをやり過ごせる能力、関係する人々に忍耐強く接する能力、公平で復讐心とは無縁でいる能力、霊的に固い基盤を維持する能力などです。こうしたことによって主にもっと近づくことができます。主は全ての「下に身を落と」されましたし、主の贖罪にはあなたを癒やし、高めるための十分な力があるのです（教義と聖約 122:8）。

離婚に際してどちら側の非が大きかったかという点は別にして、癒やされるために、悔い改めと救し（<sup>ゆる</sup>）がなければなりません。大管長会第二顧問のディーター・F・ワークトドルフ管長は次のように教えました。「不満を捨てなければなりません。……覚えておいてください。天国は、赦されもしたし赦しもした人で満ちているのです。」<sup>2</sup>

## 子供との関係を維持する

恐らく、子供の養育以上に大きな争いの種になる問題はありません。子供がほぼ常に母親と過ごしているなら、父親が、自分の子供にとって単なるお客様になってしまったと感じるのは無理ありません。そうすると、父親は自分は無力だ、制度の駒でしかないと感じるかもしれません。しかしながら、もし虐待や他の有害な影響下にあるかもしれないというおそれがあれば、子供にとっては、両方の親と関係を維持できれば一番良いことです。幸いなことに、元の伴侶の大半は、子供のためになるならということ、協力するようになります。



**あなたと  
あなたの子供たちに  
希望があります**

「ある人たちは離婚を振り返るとき、破綻に至ったのは、部分的にあるいは全面的に自分の至らなさのせいだと考え、後悔の念にさいなまれています。離婚を経験した全ての人は、その苦痛を知っており、癒やしあがなの力と、贖いあがながもたらす希望を必要としています。その癒やしあがなの力と希望は、彼らと子供たちのためにあります。」

十二使徒定員会  
ダリン・H・オークス長老  
「離婚」  
『リアホナ』2007年5月号, 71

子供と定期的な関係を持つことは、距離や再婚の可能性に関係なく、最優先事項として考えておく必要があります。たとえ割り当てられた時間がまったく意に添わないとしても、訪問を前向きに考え、子供の母親について決して否定的なことを言わないでください。子供というものは、母親と父親が、自分たちの傷ついた心よりも子供の幸福や安定を喜んで優先してくれているということが分かれば、たいていは両親の離婚にも上手に対応するものです。

**引き続き教会に活発でいる**

何人かの男性から、離婚ほど自分の証あかしに衝撃を与えたものは他になかった、という言葉あかしを聞いたことがあります。これは、教会の活動に忠実に参加していて、結婚問題の解決のために熱心に祈っていたという場合には特に顕著です。このように感情が揺さぶられると、離婚した男性は、教会に出席しても居場所がないと感じることがあります。周囲の人は自分が妻を裏切ったと思っているだろうと考える場合は特にそうです。

それでも、教会の活動を続けることで正しい原則に接することができますし、愛情深い人々に囲まれることにもなるのです。教会員が手を差し伸べてくれないと感じることがあったとしても、決して憤慨したりしないで

ください。彼らだって、何をしたらよいか、どう言葉をかけたらよいか、分からずにいるかもしれないのです。忍耐を持ち続け、自分から進んで声をかけましょう。支えてくれるネットワークを探しましょう。定員会会長やビショップ、あるいはステーク会長に相談し、専門的なカウンセリングを受けることも考えてください。例えば、可能ならLDSファミリーサービスを利用することもできます。それによって、自分自身の行動を点検し、物事をもっと正確に把握することもできるようになります。

離婚した男性も、結婚している男性と同じように、教会では歓迎されます。十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老はこう言っています。「離婚した多くの善良な教会員がいます。」そしてこう強調しました。「離婚した教会員が重大な背きを犯していなければ、その人は他の教会員に適用されるふさわしさの標準と同じ標準で、神殿推薦状の資格を得ることができるのです。」<sup>3</sup>

**問題を乗り越えて成長する**

そのような経験を二度としたいとは思わなけれど、その経験から学ぶことはあったと言う男性がいます。そのような人たちは、歳月を重ねるとともに回復し、前進していきます。わたしがカウンセリングに当たった男性は次のような対応策を取ったと教えてくれました。「自分は離婚したんだと考え、今でもつらくなる場合があります。でも、離婚したことは事実です。決して望んだわけではありませんが、離婚しました。それを事実として受け入れます。現在の目標は、できることは全て行ってキリストに忠実であり続け、強い結婚生活を新たに築きあげ、自分の子供にとっても、再婚相手の子供にとっても、良い模範であることです。」■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。

**注**

1. ボイド・K・パッカー「信仰の盾」『聖徒の道』1995年7月号, 8
2. ディーター・F・ワークトドルフ「憐れみ深い人たちは憐れみを受ける」『リアホナ』2012年5月号, 77
3. ダリン・H・オークス「離婚」『リアホナ』2007年5月号, 70



離婚を経験してもなお安全な道というのは、引き続き福音に忠実であること以外にはありません。

# 離婚の傷

3人の子供を持つ離婚した父親  
デビッド・ポール

**わ**たしは王室カナダ海軍の一員として、敵や災難に遭遇した後に「事後検討」を行う訓練を受けてきました。事後検討とは、被害者本人が自分の状況をどのように改善すれば傷や苦難を和らげ、また、それ以上ひどくならないようにできるかを詳しく検討することです。人生を通して、特に離婚などの試練に遭ったときには、事後検討をすることで、学び、成長するための手段を多く見いだすことができます。

それは、起こった出来事を自身の責任として正しく負うことから始まります。カウンセラーの助けを得ながらも、自分の行動を正確に振り返り、どこに自分の意志が働き、またどこに元の伴侶の意志が働いていたかを理解します。そうすることで、自分自身の何を変えることができるかが分かります。また、自分の精神的、霊的、情緒的な健康状態を判断することもできます。

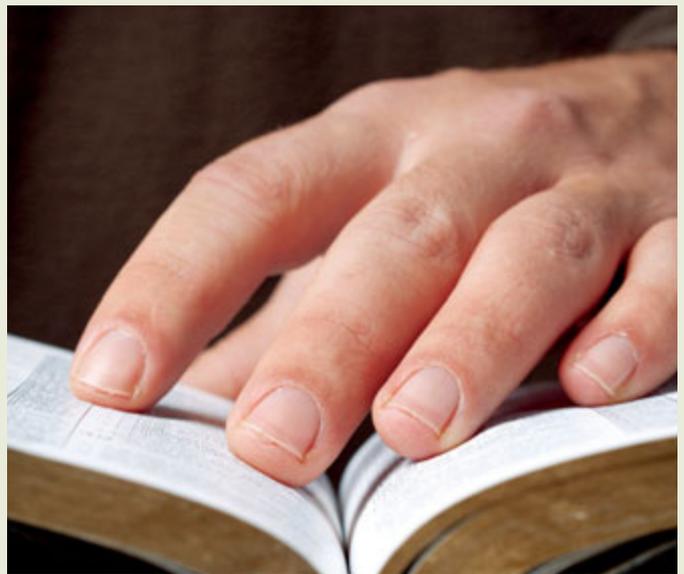
学んだ教訓を生かしながら、変わるための建設的な努力をすることでより癒やされ、明るい未来への道も開けていきます。

## 救い主の贖いに頼る

戦場にはむごたらしい傷がつきものです。その傷は深く、痛みが伴うことがあります。しかし体験したことの無い者には、それがどれほどのものか、本当には理解できません。離婚で受ける心と魂の傷の痛さも同じです。しかし、同じような経験のない者にとって、それを理解することはやはり難しいことです。

しかし、わたしたちは独りではありません。救い主はいつでもわたしたちを助けようとしておられます。主の贖いの癒やしの力によって、わたしたちは回復することができるのです。教会に背を向けてはいけません。神権の祝福を求め、可能な限り頻繁に神殿に行ってください。多くの場合、癒やしには長い時間がかかります。しかし、生活の中に御霊があれば、その助けによって早く癒やされることができるでしょう。

苦しいのは、離婚後の最初の一年です。一度は希望の中心だった人間関係を失うことによる悲しみにも過程があります。ジェットコースターに乗っているように、気持ちや困難な状況が変化します。癒やしの過程には、自分の責任を果たすことが含まれます。自分が天与の可能性を持つ天の御父の大切な子供であることを覚え、教会の集会に出席し、



聖文を読み、祈り、奉仕し、神殿に参入するのがその責任です。長い道のりに見えるかもしれませんが、主の約束は確かです。主に従ってください。そうすれば、心の平安と喜びはもちろん、永遠の命と、約束された全ての祝福を得ることができます。

## 再婚へ向けて前進する

デートを始めようと決心したときは気をつけなければなりません。自分が何者なのか、何を望んでいるかをしっかりと理解してください。自分が独りであっても、それを良しとしてください。救い主がともにおられます。あなたが自分自身に、そして、向かっている先に満足しているなら、サタンがあなたの人生を狂わすことはさらに難しくなり、また、あなた自身が別のものへの不健全な依存に陥る可能性も低くなります。元の伴侶と築いた関係において、情緒と恋愛感情が一定の深さに達するまでにはある程度時間が必要でした。うまくいっていない関係の中でさえ、心地よい部分はあります。ですから、誰かとそれを味わいたいと早まってしまうかもしれません。早まらないように気をつけてください。

## 離婚した男性を助ける

離婚で苦しんだ人は、この心の戦場にいる兵士のようなものです。彼らには、敬意、愛、理解、支えが必要であり、受け入れられることが必要です。もし、彼らがこのことについて心を開くことがあれば、あるいは開いたときには、愛をもって導き、励ましてください。彼らを信頼し、救い主が砕けた心と霊を癒やすための時間表を持っておられることを忘れないでください。やがて、癒やしと奇跡が起こります。

筆者は、カナダ、ブリティッシュ・コロンビア在住です。

## 君の教会はどこにあるんだい？

**軍**隊にいた頃、末日聖徒の礼拝堂を見つけるのが難しいことがときどきありました。ほとんど予告なしに、新しい街や、時には初めての国に行くことがあったのです。

ある日曜日、わたしはオランダのアムステルダムにいました。朝8時半、思いがけなく、その日は休日だと大佐が言いました。すでに軍服を着ていたわたしは、教会まで送ってくれるよう、友人に頼みました。友人のレンタカーの中での会話は、次のようなものでした。

友人：「で、君の教会はどこにあるんだい？」

わたし：「この街に来たことがないから、知らないんだ。でも、9時15分前までに街の中心部に行けたら、見つ

かるよ。」

友人：「どうして？ 9時15分前になったら、何が起きるんだい？」

わたし：「教会に行くモルモンの宣教師の姿を見かける時間なんだ。」

友人：「さっき、君はここに来たことはないって言ってなかったかい？」

わたし：「ああ、そうだよ。」

友人：「じゃあ、君はどうしてここに礼拝堂があるって知ってるんだい？」

わたし：「大丈夫、ここには礼拝堂があるし、それにモルモンの宣教師もいるんだ。」

友人：「分かった。さあ、中心部に着いたよ。9時15分前だ。宣教師なんてどこにも見えないけどな。」

わたし：「ほら、いた。」

友人：「どこに？ 小さくしか見えな

いけど、ずっと向こうで、通りを渡ろうとしているあの人たちかい？ ここからじゃ、彼らが誰かなんて分からないよ。」

宣教師たちのそばまで行くと、わたしは車から降り、親しく会話を交わし、握手をし、笑顔で冗談を言い合いました。

わたし：「送ってくれて、ありがとう。」

友人：「彼らのことは知らないって、言っていたんじゃないかい？」

わたし：「そうだよ、会うのは今が初めてだよ。」

友人：「知り合いじゃなかったら、あんなふうには話さないけどな。」

わたし：「それは、後で説明するよ。」

友人：「またこの場所を見つけられるかどうか、自信がないなあ。それに、何時に迎えに来たらいいか、まだ聞いていないよ。」



## 家族歴史センターでの祈り

わたし：「集会は3時間あって、それから、どこかの家族が夕食に招待してくれるよ。食事をして、しばらく話したら、その人たちが本部まで送ってくれるよ。」

友人：「誰か夕飯に招待してくれて、送ってくれるかどうかなんて分からないだろう。」

わたしは、皆がよくしてくれるから大丈夫だと彼を安心させ、もう一度お礼を言いました。

集会では、霊的な力を受けました。3人から食事の招待を受けましたが、初めに招待してくれた人の家に行くことにしました。食事の間は、オランダでの教会の成長について話が弾みました。

わたしはこれまでの人生で、祝福されて幾度も教会員を見つけることができました。時には王族の宮殿で会い、時には質素な小屋で会いました。見捨てられたほようなほりっぽい兵舎のときもあれば、病院の礼拝堂のときもありました。大きなテントで会ったことも、屋外で会ったこともあります。

どこで会っても、教会を見つけようと努力してよかったといつも思っています。それは、主が「ふたりまたは三人が、わたしの名によって集まっている所には、わたしもその中にいるのである」と言われたからです（マタイ18：20）。■

ディー・ジェブソン（合衆国、アイダホ州）

**わ**たしは友人に言いました。「9時15分前までに街の中心部に行けたら、礼拝堂は見つかるよ。」

**ア**ルゼンチンのウスアイアにある支部の家族歴史相談員に召されたわたしは、自分自身の先祖を探求しなければならないという思いが強くなりました。それは難しい仕事でした。イタリアのどこから、誰が来たのかを見つけるために、ほとんど毎日のように新しい方法を試してみました。

2006年に、わたしは家族歴史センターの管理者に召されました。しかし、自分自身の家族に関する情報を得ることができずに、ずっと落胆していました。その失望感は、夫のルーベンが行った先祖探求に成果が出たことで、さらに深まりました。その年、彼はイタリアのマチュエラータ市サンジネシオに住んでいた5,000人以上の先祖を割り出したのです。

ある日の午後、家族歴史センターで、ルーベンはマイクロフィルムで次から次へと先祖を見つけ、「また、一人見つけたぞ」と喜びの声を何度も上げました。落胆していたわたしは、目に涙を浮かべながら、自分の悲しい気持ちを伝え、どうしたら自分の家族を見つけられるのか分からないと言いました。わたしが落ち込んでいるのを見て、彼は祈ることを提案しました。わたしたちは祈り、わたしの家族のためにこの業を進めることができるよう、聖霊の導きを求めました。

祈っている最中、ルーベンはイタリア人の名字を載せたウェブサイトがあることを突然思い出しました。祈り終えてからすぐに調べてみました。数分もしないうちに、イタリア北部にあるイウティッツォという小さな町の電話

帳に、わたしの旧姓ゴスの名前を持つ人を4人見つけました。

早速その4人に手紙を送りました。一人から返事が来ました。彼女の夫は、名字は同じでも、直接のつながりはないということでした。しかし、彼女は、わたしの祖父の亡くなった姉妹の一人を知っていました。そして、今も存命の親戚にわたしを紹介してくれると言うのです。

それから数か月たった2006年の12月、長距離電話がかかってきました。

「スサーナ・ゴスさんですか。」遠くから、男性の声が聞こえてきました。

「はい」とわたしは答えました。

「わたしはイタリアのあなたの親戚です。」

電話をかけてきたのは、ジョバンニ・バティスタ・トゥバロという、祖父の姉妹、マリアの息子だったのです。

2008年3月、ジョバンニと妻のミリアムは、わたしたちに会いにアルゼンチンまで来てくれました。わたしたちは彼らに福音と家族歴史の業を紹介し、わたしたちの先祖について何日も話しました。今では先祖は6代前までさかのぼることができるようになり、一人一人の顔と経歴も知ることができました。

家族歴史のおかげで、わたしは主の業の重要な部分に貢献することができたのです。また、わたしを先祖に近づけてくれました。その先祖とは天の御父の子供であり、家族歴史センターでの信仰の祈りがなければ決して知ることのなかった人たちです。■

スサーナ・マグダレーナ・ゴス・デ・モレンシ（アルゼンチン、ティエラ・デル・フエゴ）

# 彼女を病院に連れて行きなさい!

**教** 会員になったばかりの頃、わたしは独身で自営業を営んでいたため、時間に余裕がある日がありました。そんなある日、わたしは扶助協会の会長に電話をし、その日の午後には助けを必要としている人がいないか尋ねました。会長は、最近病院から退院したばかりで寂しい思いをしているアニタ（仮名）という年配の姉妹について話しました。アニタとは会ったことがあり、喜んで彼女を訪問することにしました。

最初に電話をし、そしてアパートへ行きました。アニタは昼食を作ってくれるようわたしに頼み、その後、とても楽しく話をしました。彼女はユーモアのセンスにあふれ、笑うことが好きで、自分の人生について話すことが

大好きな人でした。

昼食が済むと、アニタはわたしに、疲れたので車椅子からベッドに寝かせてほしいと言いました。すぐに、わたしは彼女をベッドに寝かせました。すると突然、それまで幾度も人から聞いていた静かな細い声が、わたしに話しかけたのです。「今すぐ彼女を病院に連れて行きなさい。」

アニタは病院が嫌いです。それに退院してきたばかりです。わたしは彼女に、具合はどうかと尋ねました。大丈夫だけど疲れている、と彼女は答えました。

わたしはベッドから離れ、ひざまずきました。祈り始めるとすぐに、その声は繰り返されました。「病院に連れて行きなさい。今すぐそうしなさい。」

わたしはためらい、「病院で医者は何と言ったらいいのかしら」と自問しました。

友達に電話してみました。彼女も祈り、そして、自分が感じた促しに従うよう言いました。

病院に連れて行くことを伝えると、アニタは怒りました。それでもわたしは救急車を呼びました。救急車が到着し、彼女のバイタルサインを調べた二人の救急医療隊員は、何も聞かず、彼女をストレッチャーに乗せると急いで救急車に運びました。

わたしは自分のバンで後を追いました。病院に着いて、座り、待ちました。すぐに医者が出て来て、聞きました。「アニタさんは、あなたがアパートに来る前に転んだことをあなたに話さなかったのですね。」

「ええ、聞いていません」とわたしは答えました。

アニタは脾臓に損傷を受け、体内で出血を起こしていると言うのです。急いで手当てをしていなかったら、彼女は助からなかったかもしれない、と医者は言いました。

後悔と喜びの入り混じった気持ちでした。ためらったことへの後悔と、最終的に聖霊に聞き従ったことへの喜びの気持ちです。何よりも感謝したのは、けがをした姉妹を助けるために主がわたしを信頼してくださったと知ったことでした。また、わたしをアニタのもとに送るよう、扶助協会の会長に靈感を与えてくださったことでした。

このことがあった後、わたし自身の健康状態は思わしくありませんが、主は今もわたしに靈感を与えてくださいます。わたしは、このような促しに従うための力を求めていつも祈っています。■

ゲール・Y・ブランドボルド  
(合衆国、カリフォルニア州)

**ア** ニタは大丈夫だと言いましたが、わたしはベッドから離れてひざまずき、祈りました。





バッグの中身を全部出すと、バッグの底には、搭乗券と一緒に『エンサイン』がありました。

## モルモン書を手に入れることができるかしら

旧友を訪ねた帰り、空港に着いたわたしは、今回の旅で福音を伝えなかったことに落胆していました。モルモン書を誰かにあげられるようにという祈りを忘れないよう、いつもモルモン書をバッグに入れて持ち歩いているのですが、バッグに入ったままになっていることがほとんどでした。今回の旅もそうでした。

ため息をつき、心の中で祈り、陳謝しました。最低の会員宣教師だと思いました。

保安検査の列に並んでゆっくり進んでいると、わたしの前にいる女性に話しかけなければ、という促しを感じました。互いの行き先を話し、その後、分かれて別々の列に並びました。ところが、わたしが搭乗ゲートに向かっていくと、再び同じ女性と会ったのです。「あら、また会えたわね。うれしいわ」と彼女は言いました。

わたしは、何時の便に乗るのか尋ねました。「まだ、何時間も先なのよ。早く来てしまったわ。」

「それなら、ここに一緒に座りませんか」とわたしは言いました。

搭乗時間までまだ45分あったので、二人でゲート付近に座り、仕事について話しました。わたしが末日聖徒向けに書いているものについて話すと、突然彼女の表情が明るくなりました。

「あなた、モルモンなの?」と彼女は尋ねてきました。「モルモンについてもっと知りたいとずっと思っていたのよ。どうしたらモルモン書を手に入れることができるかしら。」

「それなら、ここに1冊持っているわ」と、バッグを開けながらわたしは言いました。

「まあ」と彼女は声をあげました。「わたしたち、きっと今日、会うようになっていたんだと思うわ。」

わたしの心は感謝の気持ちでいっぱいになりました。末日聖徒と他の宗教の違いについて聞かれたとき、何を言うべきか導かれていると感じました。

宣教師があなたに連絡するようにしておく彼女に伝えたと、搭乗開始のアナウンスが流れました。わたしはバッグを開けて搭乗券を出そうとしましたが、見つかりません。バッグの中身を全部出しました。すると、バッグの底

に、搭乗券と一緒に『エンサイン』の総大会号があったのです。それを彼女に渡した後、搭乗券を探さなければならなかったことを主に感謝しました。彼女は、いつもは何か読む物を持って行くのだけれど、今回はそうする必要がないと感じていたそうです。

「それは、これを読めるからだだったのね。」彼女はそう言いました。搭乗券を手を、わたしは彼女を抱き締めて別れを告げました。

今、わたしたちは毎週話をし、彼女は姉妹宣教師たちとどのような話をしているか教えてくれます。あれから1年たちました。いつか、彼女がバプテスマを受ける姿を見ることができるよう願っています。それが実現するかどうかは分かりませんが、それでも、天の御父がわたしたちを出会わせてくださったことに驚き、感動しています。御父がわたしの祈りを聞き、簡単なきっかけからモルモン書を分かち合う機会を与えてくださったことに感謝しています。■

ジョニ・ヒルトン(合衆国、カリフォルニア州)

# 忍耐

ただ  
待つことでは  
ありません

ヒラリー・オルセン

「オ ルセン姉妹、忍耐できるようにあなたを祝福します。」  
それはわたしが聞いたかった言葉ではありませんでした。癒やされるために十分な信仰が持てますようにと、わたしは一日中祈っていました。祝福ではいずれ健康を取り戻せると約束されましたが、それには時間がかかるとははっきり言われました。

長老たちによる祝福が終わると、わたしはため息をつきました。伝道期間があと3か月で終わるというのに、病気で寝込んでいたくはありませんでした。外に出て伝道活動をしたかったのです。主の御心を受け入れたいと思いつつも、どうして主がわたしをお待たせになるのか、正直なところ理解できませんでした。

自分の置かれた状況を受け入れるのに数日かかりました。すぐに元気になれないという事実をしぶしぶ受け入れはしたものの、憂鬱でした。しかしある日、聖文に助けを求めたときに気持ちが変わりました。最終的に慰めを見いだすことができたのは、ヤコブの手紙第1章を読んだときでした。

忍耐を学ぶのは  
容易ではありませんが、  
学ぶだけの  
価値があります。



ジョセフ・スミスは答えを5節に見つけましたが、わたしの答えは2節から4節にありました。

「わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな試練に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

あなたがたの知っているとおおり、信仰がためされることによって、忍耐が生み出されるからである。

だから、なんら欠点のない、完全な、でき上がった人となるように、その忍耐力を十分に働かせるがよい。」

これらの聖句を読んだときに、病気であることが突然「非常に喜ばしいことと思」えたわけではありません。しかし、そこから幾つかのことを学び、それによって自分の状況を憂鬱に感じる気持ちが薄らいだのです。

すぐに癒やされないからといって、自分に十分な信仰がないわけではありませんし、わたしの置かれた状況を主が心に掛けておられないわけでもありません。実際はその逆です。心に掛けておられるからこそ、主はすぐに癒やさないことによってわたしの信仰を試し、わたしが忍耐を養えるようにしてくださったのです。

主がわたしに忍耐を身につけてほしいと望んでおられることに気づきました。それは忍耐が不可欠な特質だからです。忍耐はわたしたちを洗練してくれます。忍耐はより救い主のようになれるように、わたしたちを助けてくれます。わたしには専任宣教師という大事な責任がありました。しかし、主に仕えるということに関しては、主は目の前にある務めと同じくらい、その務めを果たす器のことも心に掛けておられることにわたしは気づきました。忍耐を教えることで、主はわたしが伝道の最後の数か月を宣教師

としてよりよく、より効果的に奉仕することができるようにしてくださっていたのです。

祝福で約束された癒やしは、そのうちに実現しました。しかし、忍耐についての学習はそれからも続きました。結婚、仕事、子供、肉体的および情緒的健康、祈りの答えなど、わたしたちの生活における多くの祝福は、わたしたちの期待するタイミングでは与えられません。祈りに対する答えがすぐに得られないときがあります。皆さんはおそらく、そのような経験をしてきたか、これから経験することでしょう。そのようなときには、主と主の時を信頼して忍耐する決意をしてください。それは皆さんの生活にとって祝福となります。

### 忍耐に対する考え方

伝道を終えて帰るとき、わたしは自分の「学ぶべきことリスト」から忍耐の二文字を消してもよいと感じていました。しかし、それは間違いでした。忍耐というものは、一度学んだら終わりではないのです。十二使徒定員会のニール・A・マックスウェル長老(1926 - 2004年)は忍耐について話をしたことがあります。わたしがその話を初めて読んだのは、交際していた相手とのつらい別れを経験した後でした。わたしは悲しみに打ちひしがれ、少々希望を失っていました。そんなときに再び忍耐するよう教えられるとは思ってもありませんでした。けれども驚いたことに、マックスウェル長老の忍耐に関する洞察は、忍耐に対するわたしの見方を(再び)根本から変えるような力強い概念を教えてください。忍耐する決意を新たにする助けになったのです。

### 忍耐は諦めではない

例えば、忍耐する決意は、肩をすくめて希望を捨てることではないとわたしは学びました。マックスウェル長老は次のように教えています。「忍耐は無関心ではありません。実際は、大いに関心を持ち、それでいながら主の御心を受け入れ、聖文で言うところの『時がた〔つ〕』のに身を任せることを意味します。」<sup>1</sup> わたしは、忍耐とは人生の経験に対して幾分受け身の反応をすること、いわば屈するようなものだとずっと思っていました。しかし、忍耐とは屈することではありません。忍耐は内なる強さと主への献身の表れなのです。

### 忍耐とは、不安でなく自信を持つことである

マックスウェル長老は次のようにも教えています。「忍耐とはある意味で、神の目的が明らかにされるのを驚嘆と畏怖の念で見守ることをいとわないことです。自分の置かれた境遇を心配しておろおろ歩き回ることではありません。言い換えれば、ケーキの出来具合を気にして何度もオープンなドアを開けたら、ケーキは膨らまずに潰れてしまうということです。わたしたちについても同じことが言えます。幸福かどうかを確かめようと自分本位にいつも熱を測っているようなら、わたしたちは幸福にはなれないのです。」<sup>2</sup> この考えはわたしの心に響きました。(単にわたしが辛抱強くケーキ作りができないからではありません。) 計画がうまくいかず、望んだような結果が得られないときはがっかりするものです。死すべき世にいるわたしたちには、神の時を理解するのが難しいこともあります。しかし、わたしに理解できることがあります。それは、神は

愛にあふれた御父であられ、わたしたちが忠実であれば、最終的にわたしたちの幸福を保証する計画を持っておられるということです。わたしは不安ではなく、自信をもって主の時を受け入れるよう学んでいます。

### 大切なのは必ずしも自分ではない

忍耐は非常に個人的なレベルでわたしたちを試します。そのため、わたしたちの焦点は内側に向かいがちです。しかし、マックスウェル長老はこう教えています。「忍耐はまた、あることをわたしたちに気づかせてくれます。それは、自分はある一つのことを学ぶ経験を十分に積んで次に進む準備ができているかもしれないけれども、多くの場合その状況にとどまって、他の人々が忍耐を学ぶ助けとなる必要があるということです。」<sup>3</sup> 忍耐が必要なのはわたしたちだけではありません。他の人々もわたしたちの忍耐あるいは忍耐の模範を必要としているのです。それまで思いつきもなかった考えでしたが、そのおかげで忍耐は気高い、キリストの純粋な愛

である慈愛と密接に結びついた特質であると考えられるようになりました。そして慈愛は「いつまでも絶えることがない」のです。(モロナイ 7:46)

### ただ待つだけではいけない

正しい視点をもってしても、待つのがつらいことがあります。しかし、わたしは忍耐とはただ待つだけではないことを学びました。このことを教わったのは、不妊の問題に取り組んだ兄のアンドリューとその妻のブリアナからでした。子供ができないと知ったとき、彼らは打ちひしがれましたが、養子縁組の可能性に新たな希望を見いだしました。しかし、それにはまた待たなければなりませんでした。

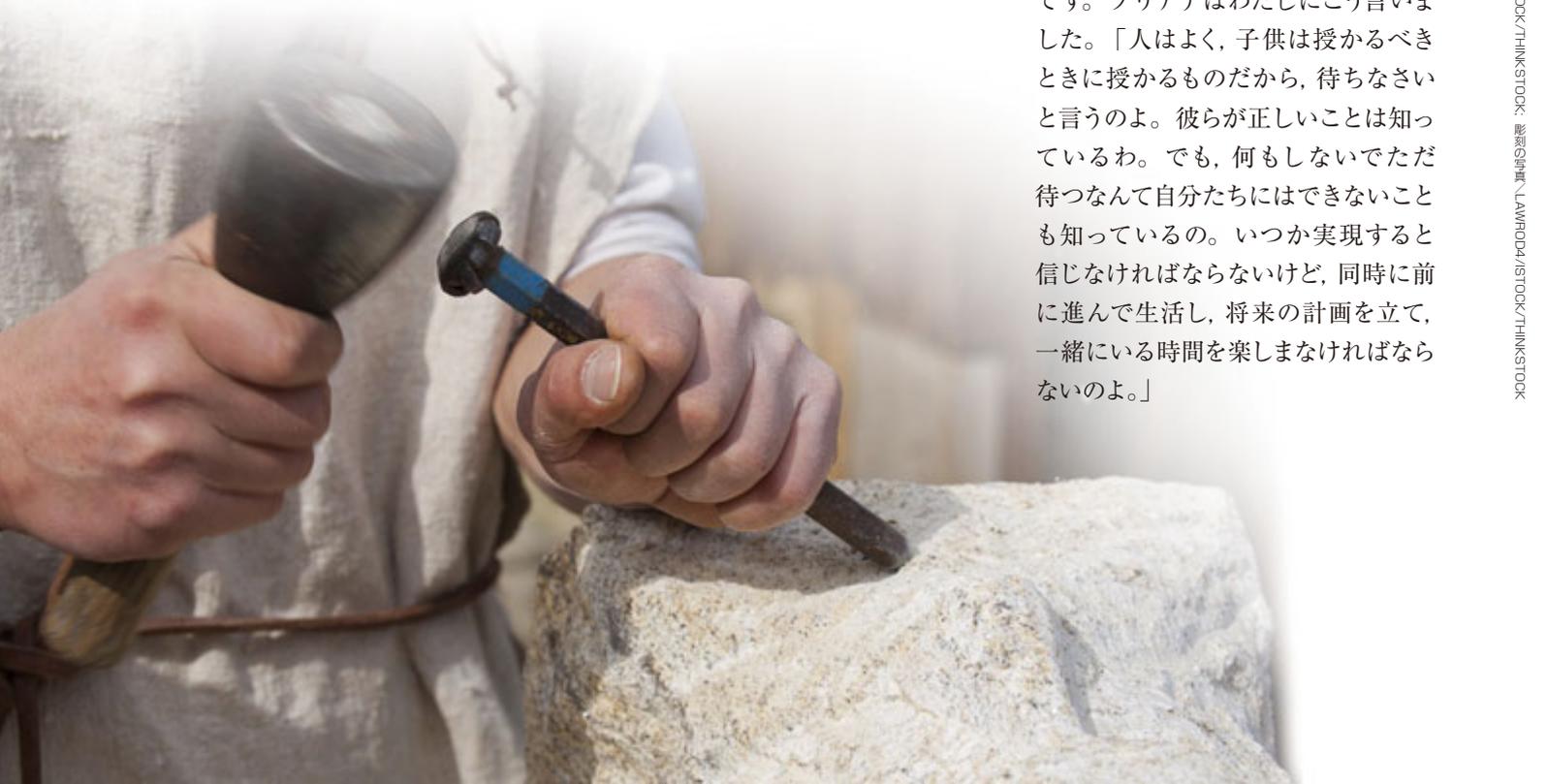
彼らについて語る時、待つという言葉を使うのにためらいを感じます。それは、待つという言葉が非常に受け身なニュアンスをもって使われることが多いからです。彼らにとって、待つというのは養子がもらえるまでの時間を無為に過ごすという意味ではありません。忍耐とはもっとはるかに深い

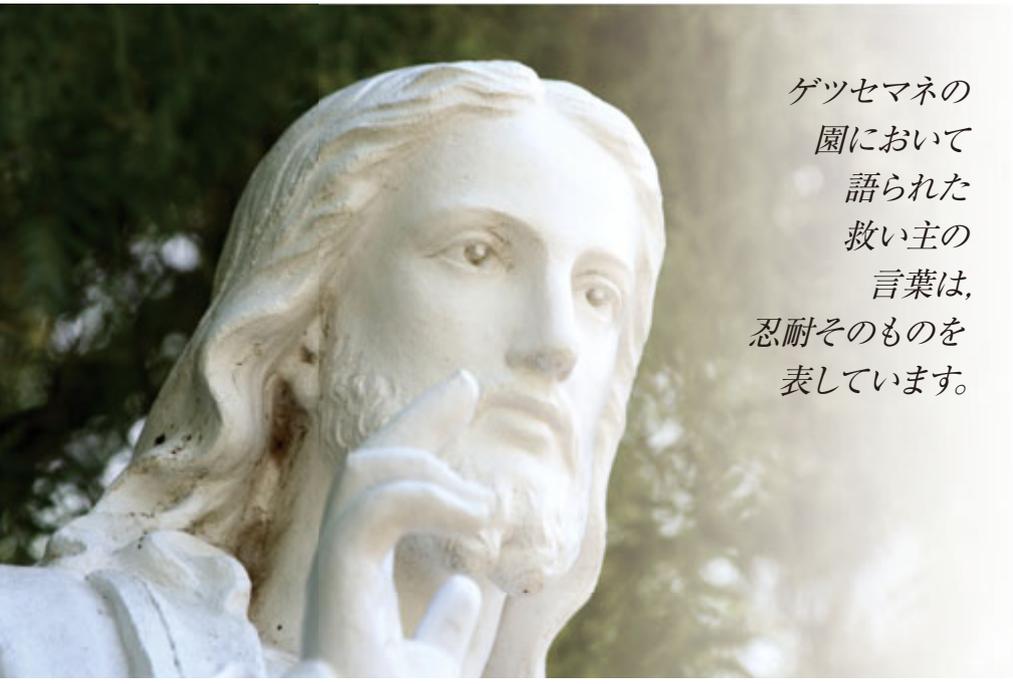
ものです。

アンドリューはこう言います。「養子縁組の成否は、おおむね主の御手にあります。自分たちの意のままになるものではありません。それでも、家族に子供を迎えるという目標に向かって自分たちのできることをすれば、気持ちが楽になるのです。」ブログを書いたり、友人や家族に自分たちの連絡先を教えたり、あるいは地元の養い親のグループに参加したりすることで、二人は「〔自分たちの〕力の限りすべてのことを……行おう」と努力し(教義と聖約 123:17)、それから主に信頼してお任せしたのです。

何年も待ち、祈った後で、彼らはジュシカという名のかわいい女の赤ちゃんを養子に迎えることができました。ジュシカを腕に抱いたとき、彼らの長年の失望と落胆は消えてなくなりました。彼らにとって、ジュシカは当時も今も奇跡なのです。

ジュシカを養子に迎えて5年たちます。この4年間、二人はもう一人の子を養子に迎えようと努力をしてきました。再び待つ日々が始まったのです。ブリアナはわたしにこう言いました。「人はよく、子供は授かるべきときに授かるものだから、待ちなさいと言うのよ。彼らが正しいことは知っているわ。でも、何もしないでただ待つなんて自分たちにはできないことも知っているの。いつか実現すると信じなければならないけど、同時に前に進んで生活し、将来の計画を立て、一緒にいる時間を楽しまなければならないのよ。」





ゲツセマネの園において語られた救い主の言葉は、忍耐そのものを表しています。

大人になると、忍耐に対するわたしの考え方ははっきりと変わりました。忍耐はプロセスであり、わたしは常に忍耐を学び続けることでしょう。待つのは確かに難しいですが、忍耐が試されるときにそれを「非常に嬉しいことと思」うように努力しています。それは、困難なことに喜びを見いだすからでなく、そこに栄光あふれる目的があることを知っているからです。「忍耐力を十分に働かせる」ことが、いつの日か「なんら欠点のない、完全な、でき上がった人となる」という地上における自分の目的を果たすうえで不可欠であることを、わたしは知っています（ヤコブの手紙 1：4）。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。

- 注
1. ニール・A・マックスウェル, "Patience" (ブリガム・ヤング大学ディボーションナル, 1979年11月27日), 1, speeches.byu.edu
  2. ニール・A・マックスウェル, "Patience" 2
  3. ニール・A・マックスウェル, "Patience," 3
  4. "Be Still, My Soul," Hymns, 124番

待つのは難しいことですが、アンドリュースとブリアナはわたしに今日という日を楽しむ選択をすることを教えてくださいました。「\_\_\_\_\_になったら幸せになる」と思うのは非常に簡単です。しかし、幸福を後回しにすれば、人生を豊かにしてくれる機会の多くを逃してしまいます。御父の御心に従うために自分の望みをひとまず脇にやらなければならないことも時にはあります。だからといって、自分の幸せまで脇にやる必要はありません。御父の愛は力を授け、空虚な心を満たし、希望を植え付けることができます。

**忍耐に関する救い主の模範**

救い主は、最も偉大な忍耐の模範です。わたしにとって、ゲツセマネの園において語られた主の言葉は、主の忍耐そのものを表しています。想像を超える苦しみと犠牲のさなかにあって、主は、できることなら、主の苦しみさかずきの杯を取り去ってほしいと願われました。主は言われました。「しかし、わたしの思いのままにではなく、

みこころのままになさってください。」（マタイ 26：39）しかしという言葉には力強いメッセージが込められています。その瞬間主が本当に望んでおられたことがあったにもかかわらず、主は御父の御心を進んで受け入れ、耐えると言われたのです。

人生において、わたしたちは皆待つことを余儀なくされます。この上なく義にかなった願いの時ですら、そういうことがあります。しかし、わたしたちの「最善の、天から来られた友」<sup>4</sup>であるイエス・キリストは、わたしたちを慰め、良いことが待っていることを保証してください。そして、主のようになる方法を学ぼうとわたしたちに対し、主は愛をもって忍耐を示してください。同じように、わたしたちが死すべき世で予測可能な出来事や予測不可能な運命のいたずらに対応し、御父に向かって「しかし、わたしの思いのままにではなく、みこころのままになさってください」という方法を学ぶときにも主は愛をもって忍耐を示してください。



**主に忍耐を感謝する**

「皆さんが祈り、神に語りかけ、必要な助けを願い求めるなら、また与えられた助けに感謝するだけでなく、望むことをすぐに、

あるいはいつまでも、受けないことで育まれる忍耐力と優しさに感謝するなら、皆さんは確かに主に近づくことができると約束します。」

大管長会第一顧問 ヘンリー・B・アイリング管長  
 "Waiting upon the Lord,"  
 (ブリガム・ヤング大学ディボーションナル,  
 1990年9月30日), 4, speeches.byu.edu

# 伝道かお金か



ジェルズック・フェリックス・ノグエラ

**末**日聖徒イエス・キリスト教会の会員になって1年後、わたしは専任宣教師として奉仕するための申請書を提出しました。家族はわたしが伝道に出ることに頭から反対で、修士号を取るべきだと考えていました。その頃わたしは学士号を取得したばかりでした。大学を出たら修士号を取ることが常にわたしの夢だったのです。わたしは成績が良かったので、教授たちも喜んでそれに協力してくれることになっていました。

伝道に出る準備をしているとき、家族の経済状況が非常に悪くなりました。まず、一番上の兄が失業しました。それから程なくして、父が長年勤めてきた会社の経営が悪化し始め、父は解雇されました。父は政府からの給付金を、結局、わたしの祖母を助けるために全部使ってしまいま

家族が神殿に行って  
結び固めらるよう  
準備するのを見る祝福は、  
どんな巨額のお金よりも  
尊いものです。

した。わたしはある晩、家族をどう養えばよいか分からず泣いている父を見てしまいました。

当時わたしは、最低賃金レベルの給料の半額程度を大学から奨学金として受け取っていました。奨学金の支払いを受けるとわたしは必ず最初<sup>じゅうぶん</sup>に什分の一を払っていました。ところが、父の失業後初めて奨学金を受け

取ったとき、家で必要なのだからそのお金を教会に払わないでほしいと母に言われたのです。わたしは什分の一とその大切さについて母に話し、マラキ3章10節で与えられている主の約束について教えました。母は納得しませんでした。わたしは什分の一を払いました。それが正しいことだと知っていたからです。

引き続き伝道に出る用意をしているとき、わたしはちょっとした力試しのつもりで、地元の大学であったコンテストに応募しました。わたしは合格し、父が働いて稼いでいたのと同じくらいの金額を稼げる仕事に就く機会が与えられました。その収入があれば、父が引退できるようになるまで家族を養うことができるでしょう。家族はわたしがその仕事に就くことを望みました。

何度も祈ると主はそれにこたえて、



伝道に出るべきだと言われました。わたしは主を信頼して、ブラジル・サントマリア伝道部への召しを受け入れました。わたしが伝道に出ている間、主は家族を祝福してくださいました。天の窓は開かれたのです(マラキ3:10 参照)。父も兄も再び仕事を見つけ、家族は乳牛を育てて副収入を得ることができました。

イエス・キリストとその業に対するわたしの証は強くなりましたし、自分が奉仕した人たちの喜ぶ顔と心の変化を見ることは、わたしにとって非常に尊い経験でした。家族が神殿に行き結ばれられるよう準備するのを見る祝福は、どんな巨額のお金よりも尊いものです。■

筆者はブラジル、セアラ在住です。



### 什分の一 —— 信仰の試し

「愛する兄弟姉妹の皆さん、什分の一によって得られる永遠の祝福は現実のものです。わたしは自分自身の生活の中で、また家庭生活の中でそれを体験してきました。信仰があるかどうかは、従順に、犠牲を払って、什分の一の律法に従うかどうかによって分かります。預言者ジョセフ・スミスはかつてこのように述べました。『あらゆるものを犠牲とすることを求めない宗教は、命と救いを得るために必要な信仰を人々に持たせることはできない。』(ジョセフ・スミス, *Lectures on Faith* [1985年], 69)」

十二使徒定員会 ロバート・D・ヘイルズ長老  
「什分の一 —— 永遠の祝福を伴う信仰の試し」  
『リアホナ』2002年11月号, 2

義と真理に満ちたメッセージによって洪水のごとくに世界を満たしましょう。





十二使徒定員会  
デビッド・A・  
ベドナー長老

# ソーシャルメディアによって 洪水のごとくに世界を満たす

**わ** たしたちは、実に比類のない神権時代に生きています。

福音の神権時代とは、御父が御自身の子供たちのためにお立てになった救いの計画を遂行するのに必要な神権の権能や儀式、教義に関する知識が地上に存在する時代です。神権時代の確立には、神権時代の長である権能を受けた神の僕が不可欠であり、その人が聖なる神権の権能と鍵を持ち、行使します。福音の神権時代はアダム、エノク、ノア、アブラハム、モーセ、イエス・キリスト、ジョセフ・スミスらを通して確立されました。どの神権時代においても、福音の真理が新たに明らかにされ分け与えられました。ですから、その時代の人々は天の御父の計画に関する知識に関して、過去の神権時代に全面的に頼ることはありません。

真理からの背教は過去のどの神権時代においても起こりました。しかしながら、そうした初期の時代に始まりながらも、成し遂げられなかった救いの業は、最後の神権時代へと引き継がれているのです。このために預言者ジョセフ・スミスは次のように説明しています。末日の栄光、すなわち時満ちる神権時代の発展は、「あらゆる時代の神の民が関心を寄せてきた大義であり、預言者たち、祭司たち、王たちが、特別な喜びをもって語ってきたテーマです。彼らはわたしたちが生きている時代を、喜びに満ちた期待をもって待ち望み、すばらしい喜びに満ちた期待に胸を高鳴らせながら、このわたしたちの時代について歌い、書き記し、預言しました。」<sup>1</sup>

この全ての福音の神権時代のうち最も偉大な最後の神権

時代にあって、「アダムの時代から現在に至るまでの、神権時代と鍵と力と栄光のすべての、ことごとくの、完全な和合と結合が起こり、示されることが必要だからです。またこれだけではなく、世の初めからまだ一度も示されておらず、知恵のある者や賢い者から隠されてきた数々の事柄も、この時満ちる神権時代には、……示されることでしょう。」(教義と聖約 128 : 18)

## 時満ちる神権時代と科学技術

わたしたちは、この最も注目すべき神権時代に生き、学び、奉仕するという祝福を受けています。この特別な時代にわたしたちが享受できる完全さの重要な側面は、救いの業を可能にし、加速させてきた技術革新と発明の奇跡的な進歩です。列車から電報、ラジオ、自動車、飛行機、電話、トランジスタ、テレビ、コンピューター、衛星通信、インターネットに至るまで、わたしたちの生活に祝福をもたらすテクノロジーやツールは、数え上げれば切りがありません。これらの進歩は皆、末日において主の業を速める働きの一環なのです。

1862年にブリガム・ヤング大管長(1801-1877年)は次のように述べました。「科学や芸術の全ての発見は確かに真理であり、人類にとって有益なものですが、これは神からの直接の啓示により与えられたものです。しかし、それを認識している人はほとんどいません。これは究極の真理が勝利を収め、地球が罪とサタンの力から贖われるための道を備えるという観点から与えられたものなのです。」<sup>2</sup>

さて、ここで1974年に語られた、将来の伝道の業につい

でのスเปนサー・W・キンボール大管長（1895 - 1985 年）の言葉をよく考えてください。

「わたしは、主がわたしたち素人にはまったく想像もつかなかった発明品を、わたしたちの手に託すことを強く望んでおられると信じています。……

主が与えてくださったこれらの奇跡的な通信手段によって、また宣教師やわたしたち全員、そして『遣わされた』全ての人々の働きと献身が増大したことにより、神の命じられたことは確かに実現するのです。『まことに、この知らせはこの地から全世界に、また地の最も遠い所まで出て行くであろう。福音はすべての造られたものに宣べ伝えられ、信じる者には数々のしるしが伴うであろう。』（教義と聖約 58:64）」<sup>3</sup>

さらに1981年にゴードン・B・ヒンクレー大管長は次のように教えました。「主の御業が拡大されるにつれて、主は人類に靈感を与え、世界中の教会員がどこにしようとも直接預言者の言葉を聞けるような方法を示してくださると確信しています。」<sup>4</sup>

かつてはメッセージや写真のやり取りに数日または数週間、数か月かかりましたが、今は数秒の内に世界中で送受信することができます。預言者の導きに対し、感謝を神にささげます。預言者はわたしたちがこの時代に生きることができるように教え、備えさせてくれました。そして末日聖徒イエス・キリスト教会が使命を果たし続けられるよう科学技術の進歩を活用するよう勧めてくれました。<sup>5</sup>

主は御自身の業を速めておられます。この時満ちる神権時代に、通信の分野でこのように強力な技術革新や発明がなされているのは偶然ではありません。ソーシャルメディアのチャンネルは、非常に大勢の個人や家族に、実際的な影響を及ぼすことのできる世界規模のツールです。そしてキリストの弟子であるわたしたちが、靈感により開発されたこれらのツールを適切かつ効果的に使って、永遠の父なる神について、その子供たちのための幸福の計画について、世の救い主であられる御子イエス・キリストについて証する時が来ているとわたしは確信しています。末日における福音の回復が現実のものであることを宣言し、主の業を成就させる時が来ているのです。

ソーシャルメディアを使って福音のメッセージを伝える際には、幾つかの基本的な指針を守ってください。

## 1. 高い信頼性と一貫性

第1に、キリストの弟子として、わたしたちが発するメッセージは信頼の置けるものでなければなりません。信用できない人物や商品はまやかして、不正な詐欺のようなものです。わたしたちのメッセージは、真実かつ正直、正確であるべきです。誇張したり、粉飾したり、なりすましをしたりしてはなりません。コンテンツは、信頼に足る建設的なものであるべきです。匿名であっても、信憑性のないことをインターネットに書き込むべきではありません。

一貫性があれば、信憑性が高まります。日頃のあなたの投稿にキリストのような模範がはっきりと見て取れるならば、あなたが伝える福音のメッセージは容易に受け入れてもらえるようになるでしょう。

ボニー・L・オスカーソン姉妹はソーシャルメディアにおいて一貫性を保つことの力を示す、優れた模範です。2013年4月に中央若い女性会長として奉仕するよう召されたとき、オスカーソン姉妹のPinterest（訳注——ピンタレスト。画像投稿のウェブサイト）のフォロワー（登録者）は1日で2倍に増えました。オスカーソン姉妹のそれまでの投稿には、この姉妹の高潔さがありありと表れていたため、それに触発されて、「あなたのPinterestのページはボニー・オスカーソンのページと比べてどうでしょうか」と問いかけたブロガーがいました。「……人々があなたのことを、ソーシャルメディアのページでしか知り得ないとしたら、人々はあなたのことをどんな人だと思うでしょうか」と問いかけたのです。<sup>6</sup>

## 2. 教化し、高める

第2に、わたしたちやわたしたちのメッセージは、口論や討論、非難をしたり、見下したりするためではなく、人を教化し高めるものでなければなりません。

純粋な愛と他の人を気遣う気持ちを持って福音を分かち合いましょう。自分の信仰を支持し、擁護しつつ争いを避け、勇気を持ち、大胆でありながらも高圧的にならないでください。主の弟子としてのわたしたちの目的は、暗闇と混乱が増しつつある世にイエス・キリストの回復された福音の光を行き渡らせ、真理を打ち立てるための手段としてソーシャルメディアを使用することであるべきです。

## 3. 知的所有権を尊重する

第3に、わたしたちやわたしたちのメッセージは、他の人



主は御自身の業を速めておられます。この時満ちる神権時代に、通信の分野でこのように強力な技術革新や発明がなされているのは偶然ではありません。

## ソーシャルメディアを通じた取り組みの6つの例

**教**会や会員によって制作され、ソーシャルメディアを通じて世界に発信されている、福音のメッセージや画像をいくつか紹介します。



1. **イエスのおかげで** 復活祭の真の意義を記念するために教会が制作した短編ビデオです。去年の復活祭の1週間、191の国と地域で500万回以上視聴されました。会員その他の人々が、付随する #BecauseofHim

(イエスのおかげで)ハッシュタグ(ソーシャルメディアで関連あるメッセージを認識するために使用されるもの)を使って、救い主と救い主の復活に対する思いや画像をFacebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)など、多数のソーシャルメディアやネット上の他の場所に投稿しました。lds.org/media-library/video/topics/easterで閲覧できます。



2. **部屋を出る前に** 教会員その他が、「わたしは……のとき祈ります」という文を添えて、Instagram、Facebook、Twitter、その他のソーシャルチャンネルに投稿した写真は、300点以上に上りました。それに

加えて数千人が #didyouthinktopray(部屋を出る前に)ハッシュタグを使い、天の御父といつ話すのか、なぜ話すのかを伝えました。この簡単な行動が引き金となり、祈りの必要性についての意見交換が4万件以上もなされました。mormonchannel.org/watch/collection/mormon-channel-videos/i-pray-when-didyouthinktoprayをご覧ください。



3. **モルモン書365日** 合衆国アリゾナ州に住むある夫婦は、自分たちのInstagramアカウントに毎日モルモン書の読書課題を一つ投稿しています。課題は365の部分に分かれており、フォロワー(参加者)は

ちょうど1年でモルモン書を読破することができます。現在4万5,000人以上の人々がこのInstagramアカウントをフォローしており、その多くと一緒にモルモン書を読んで考えたことや感じたことを伝え合っています。



#### 4. 中央幹部のソーシャルメディアアカウント

今年、教会は公式の Instagram アカウントを開きました。大管長会や十二使徒定員会の長老たちは現在、自分の

写真を選んで投稿しています。使徒の中には自分のツイッターアカウントを持っている人もいます。また 15 人全員が自分の Facebook アカウントを持っており、そこで重要な福音のメッセージを伝えています。彼らの Facebook ページへは、[lds.org/media-library/social](https://www.lds.org/media-library/social) からアクセスできます。



#### 5. #LDSconf

現在、#LDSconf ハッシュタグは総大会の放送中、画面の左下に表示されています。これは教会が使用するずっと以前の 2008 年 10 月、総大会に関連したツイート（投稿）をフォローしたり、

共有したりする場所を模索していたある忠実な会員が作ったものです。何千人もの会員が #LDSconf ハッシュタグを使って生ける預言者や使徒の勧告について意見を交換しており、これによって世界各地の何百万もの人々が総大会のメッセージから教化されています。



#### 6. 映画“Meet the Mormons”（モルモンを御存じですか）

教会が制作した映画で、教会外の人々が教会員について理解を深めるのに役立ちます。この映画は教会の信条について一般の人が誤解している点を

正し、イエス・キリストの福音に沿った生活をする事で得られる祝福に焦点を当てています。この映画は、DVD、各地の訪問者センターやインターネット動画チャンネル、ソーシャルメディアチャンネルで視聴することができます。さらに詳しい情報は、[meetthemormons.com](http://meetthemormons.com) をご覧ください。この映画は、会員が自分たちの信じていることを簡単かつ効果的に家族や友人に分かち合うことのできる、もう一つの手段です。



義と真理に満ちたメッセージを  
地上に広めてください。

人々を教化し、  
称賛に値するメッセージを、  
文字どおり「洪水のごとくに  
地に行き渡らせる」のです。

や組織の所有権を尊重するものでなければなりません。つまり、許可を得ずに他の人の芸術作品、名前、写真、音楽、ビデオ、その他のコンテンツを使って自分自身のコンテンツを作成してはならないのです。LDS.org のメディアライブラリーのコンテンツは、別途指示がない限り、教会からの許可を求めることなく、会員が自由に使えるようになっています。教会のメディアの利用に関するその他の情報は、social.lds.org をご覧ください。

オンラインでメッセージを伝えるときには、自分の個人的な考えや気持ちを表明していることを他の人がはっきりと理解できるようにしてください。教会のロゴを使用したり、教会を代表して話しているかのような提言はしないでください。

#### 4. 賢明かつ慎重に

第4に、賢明かつ慎重に行動して、あなた自身とあなたが愛する人々を守ってください。インターネットの記録は消えないということを忘れてはなりません。ソーシャルメディアを通じてあなたが伝えたことは、アプリやプログラムがそうではないと断言したとしても、実際には永遠に残るのです。メッセージを書き込んだり画像を投稿したりするのは、あなたのメッセージや画像が全世界の人から永久に見られてもいいと思うときだけにしてください。

この簡潔な指針に従うなら、全世界の教会員は、福音のメッセージを作成して分かち合うことで、光が「暗闇から輝き出(る)」ようにすることができるでしょう(モルモン8:16)。

#### 使徒の勧め

これまでこの神権時代で、ソーシャルメディアを通して行われてきた福音のメッセージを広める業は、良いスタートを切ってはいますが、まだ小さなしずくでしかありません。わたしは今、このしずくを洪水に変えるよう皆さんにお願いします。義と真理に満ちたメッセージを地上に広めるよう強くお勧めします。真正で、人々を教化し、称賛に値するメッセージを、文字どおり洪水のごとくに地に行き渡らせるのです(モーセ7:59 - 62 参照)。

洪水が一瞬で水位を上げた後、急速に水が引いていくように、単発的な参加で終わらないように祈ります。なすべき福音の業が山ほどあるからといって、一度大々的に取り組

んだかと思うと、次の仕事にすぐに移ってしまうことのないようにしてください。と言っても、ソーシャルメディアの専門家にも、マニアにもなる必要はありません。膨大な時間を費やして凝ったメッセージを作ったり、あちこちに手広く投稿したりする必要はないのです。

自分たちがどれほどの影響を及ぼせるか、想像してみてください。小さな貢献に見えるかもしれませんが、回復された主の教会の何十万、何百万人もの会員がそれを行うならば、それは洪水となるのです。一人一人の小さな努力がたくさん集まって義と真理に満ちた雨が降り続くようになり、それが次第に幾つもの流れや川となり、最終的には地を満たす洪水になりますように。「それゆえ、善を行うことに疲れ果ててはならない。あなたがたは一つの大なる業の基を据えつつあるからである。そして、小さなことから大なることが生じるのである。」(教義と聖約64:33)

わたしたちはこれまで多くの方法で祝福を受けてきましたし、今も受けています。そして多く与えられる者からは、多く求められるのです。主イエス・キリストの使徒として、わたしは皆さんの上にこの祝福が注がれるよう祈り求めます。この時満ちる神権時代に生きるという霊的な重要性和祝福について、皆さんがさらに完全に理解できますように。また、今日利用できる驚くべき科学技術の可能性と危険の両方をはっきり見分ける目を持てますように。靈感によって与えられたこれらのツールを適切に使う能力を増すことができますように。そして地を真理と義の洪水で満たすのを助けるために、皆さんが果たすべき役割について靈感と導きを受けられますように。この聖なる業において力強く進むとき、皆さんがこの世において、皆さんに合った具体的な方法で、永遠に備えるのに必要な祝福を頂くことができることを約束します。■

2014年8月19日、ブリガム・ヤング大学のキャンパス教育週間で行われた説教より。

#### 注

- 1.『歴代大管長の教え——ジョセフ・スミス』186
2. *Discourses of Brigham Young*, ジョン・A・ウイツォー選 (1954年), 18 - 19
3. スペンサー・W・キンボール「全世界に出て行って」『聖徒の道』1974年11月号, 481 - 483 参照
4. ゴードン・B・ヒンクレー「確信——宗教の真髄」『聖徒の道』1982年4月号, 5
5. 「感謝を神に捧げん」『賛美歌』11番
6. "Would Your Pinterest Page Pass the Bonnie Oscarson Test?" latterdaysaintwoman.com

「両親は神殿結婚しましたが、  
離婚してしまいました。  
両親が家庭を壊したことに  
怒りを覚えています。  
どうしたら両親を赦せるでしょうか。」

# 離

婚は家族の誰にとっても悲しく、つらい出来事です。怒りや喪失感を感じたり、心が傷つくのは自然なことです。しかし、否定的な気持ちを引きずっていると平安と癒やしを受けることができません。悪感情を捨てて両親を理解できるよう、天の御父に

祈り求めてください。両親も傷ついていることを分かってあげましょう。

わたしたちの悲しみと罪のために苦しまれたイエス・キリストは、全ての人を赦してくださることを覚えてください。わたしたちも人を赦さなければなりません。(マタイ 18:23-35 の、負債のある僕のとえを参照。) 自分の感情に捕らわれずに赦そうとするあなたに、両親は感謝するでしょう。あなたとあなたの家族が怒りや責める気持ちを忘れるならば、家族は強められ、新たな状況によりよく順応することができます。赦す人は「より高い次元での自尊心と満足を得」ます(ジェームズ・E・ファウスト「赦しのもたらす癒しの力」『リアホナ』2007年5月号, 68)。

この困難な時代にあって、家族関係、特に両親との関係を築こうと努力し続けることは大切です。そうすれば将来、そうして築いた関係に頼ることができ、大切に思うようになるでしょう。怒りが大切な関係を強める妨げにならないようにしてください。

天の御父があなたとあなたの家族のために備えてくださった計画を信じてください。「これらのことはすべて……あなたの益となる」ことを信じてください(教義と聖約 122:7)。主がこれからもあなたの生活を導き、祝福してくださることを信じてください。あなたがいつかすばらしい結婚に恵まれ、神がこの世と永遠にわたって家族を支えてくださることを信じてください。

赦しは一連の心の変化であり、時間を要します。両親を愛し、赦し、理解できるよう、忍耐しながら努力してください。赦しからもたらされる平安と幸福を待ち望んでください。

## 理解できるよう祈る

両親が離婚したとき、わたしたちきょうだいはつらい思いをしました。父を赦すのに何年もかかりました。聖文を研究し、心から祈らなければなりませんでした。カウンセラーに相談し、さらに父を理解できるよう祈りました。すると、目が開かれて父を理解できるようになり、それが助けとなって、癒やしを受けました。わたしは赦すことができるようになり、長い間わたしを縛っていた鎖から解放されました。救い主の贖いが現実のものであることを知っています。主はわたしたちを愛しておられ、わたしたちを慰めない状態で放っておかれることはありません。

匿名



## 天の御父を信頼し、 赦す

わたしも同じ経験をしたので、その大変さが分かります。大切なのは、両親はもう互いに愛し合っていないかもしれませんが、子供であるあなたを今も愛していることを理解することです。また、天の御父を信頼してください。御父は全ての人を赦すよう命じておられます。御父はあなたを御存じで、あなたのために計画を備えておられます。ふさわしい生活をするならば、たとえ地上の家族が少し壊れたとしても、永遠の家族を得ることができるという約束を受けられると、わたしは知っています。

アシュリー・W, 17歳  
(アメリカ合衆国, テキサス州)

### 愛を示す

あなたが両親をどれほど愛しているか考えてください。離婚する前の両親との楽しかったことを全て思い出してください。そうした楽しかったときについて両親と語り合い、お母さん、お父さんそれぞれと活動を計画しましょう。一緒にゲームをしたりして、両親に愛を示しましょう。

シエラ・J, 15歳 (アメリカ合衆国, アイダホ州)



### 理解しようと努める

両親の身になって考えてみてください。両親の状況を理解しようとしなければ、なかなか赦すことはできないでしょう。神があなたとあなたの家族のために計画を備えておられること、またわたしたちがこの世で試練に遭うのは、学び、進歩するためであることを信じましょう。自分で状況を変えられないときでも、自分の考え方は変えられます。簡単ではないかもしれませんが、常に両親の良いところを探し、どのように助けることができるか考えましょう。

ケートン長老, 20歳  
(アルゼンチン・コルドバ伝道部)



### 他の人の助けを得る

わたしは、周りの人の助けを借りながら、両親の離婚を乗り越え、彼らを赦すことができました。この経験を乗り越えられるよう、友人や指導者、きょうだい、家族が助けてくれました。みんなの助けがあったので、前向きに生活できました。

ジーナ・C, 18歳  
(アメリカ合衆国, ニューメキシコ州)



### 人を恨む気持ちを捨てる

人を恨む気持ちは有害で、教会の教えに反します。答えを見つけるために天の御父に祈り、断食し、聖文を読みましょう。恨みを捨てない限り、天の御父の計画の中で家族がどれほど大切かを知っているサタンに、家に入り込んで家族を壊すのを許してしまいます。

キャロル・M, 14才 (ホンジュラス)

### 聖霊を求める

まず、主イエス・キリストを除いて完全な人は一人もいません。わたしなら、両親の立場に立ってその状況を見ようと努力すると思います。適切なときを選んで両親と話しましょう。両親がしたことについて両親を批判しないようにしましょう。次に、大勢の人はこのような試練に遭うととげとげしくなります。聖霊がともにいてくださるよう努力しましょう。個人で聖文を学習し、日々祈りましょう。

アシュリー・P, 15歳 (アメリカ合衆国, ユタ州)



### 赦しは癒やしをもたらす

「多くの家族の中に、傷ついた心や赦せない気持ちが存在しています。」

原因が何であったかはあまり問題ではありません。それがさらに傷を深めるままにしておくことはできませんし、そうしてはならないのです。非難は傷口を広げるだけで、赦しのみが癒やしてくれます。」

トーマス・S・モンソン大管長  
「隠れたくさび」  
「リアホナ」2002年7月号, 18

## 次回の質問

「教会で、友達はわたし以外にいないと感じている友人がいます。彼女を助けるために何ができるでしょうか。」

あなたの意見と、希望する場合は高画質の写真を、2015年9月1日必着で [liahona.lds.org](mailto:liahona.lds.org) まで、電子メールの場合は [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) まで、または郵送で(3ページの住所を参照)お送りください。

電子メールまたは手紙には、次の情報と承認の意思を必ず明記してください。(1)氏名、(2)生年月日、(3)ワードまたは支部、(4)ステーキまたは地方部、(5)意見と写真の掲載を許可するというあなたの同意文、あなたが18歳未満の場合は保護者の同意文も必要です(電子メール可)。

掲載される際、誌面の都合上、あるいは<sup>わかりやす</sup>明瞭な表現にするために編集されることがあります。



  
 日曜日のレッスン  
 .....  
 今月のテーマ—  
 結婚と家族

## 幸せな家庭の

# レシピ

家族を強めるための9つの方法を紹介しましょう。

教会機関誌  
 ミンディ・アン・リービット

**イ**エス・キリストの福音の中で何が大切な教義か  
 といえば、間違いなくリストの上位に家族が入り  
 ます。若い女性の皆さんは、「家庭と家族を  
 強め」<sup>1</sup>る決意を定期的に暗唱します。若い男性の皆さん  
 は、「幸せな家庭を築くためにあなたにできることを書き  
 出」<sup>2</sup>すよう勧められています。そして、若い男性も若い  
 女性も、「強い家族を築くために、あなたは自分の役割を  
 果たしてください。そうすればあなたの家族は祝福を受け  
 るでしょう」<sup>3</sup>といつも言われています。

では、家族を強め、幸せな家庭を作る助けをするうえで、  
 一番良い方法とはどんな方法なのでしょう。「家族——  
 世界への宣言」にその答えがあります。この大切な文書に  
 は、なぜ天の御父の計画の中で家族がそれほどまでに大  
 切なのか、そしてわたしたちの家族関係を強めるために具  
 体的にどんなことができるのか、といったことが書かれて

います。また、家族の中でどうしたらもっと幸せになれる  
 のか、詳しく説明されています。秘密のレシピなんてありま  
 せん。これまでずっと教わってきた福音の基本原則に従う  
 だけなのです。「家庭生活における幸福は、主イエス・  
 キリストの教えに基づいた生活を送るときに達成される  
 に違いありません。実りある結婚と家庭は、信仰と祈り、  
 悔い改め、<sup>ゆる</sup>赦し、尊敬、愛、思いやり、労働、健全な娯楽  
 活動の原則にのっとって確立され、維持されます。」<sup>4</sup>

これこそが、幸せな家庭を作り、永遠の家族関係を改善  
 するための簡潔な公式です。でも、この公式さえあれば  
 行動する必要も、努力する必要もないというわけではあり  
 ません。むしろ、家族を強めるために最大限の努力を払う  
 ことで、最終的には、あなたも家族ももっと幸せになれると  
 いうことなのです。

では、そうした原則を実行に移すとどうなるか、  
幾つかアイデアを紹介しましょう。

## 信 仰

- 家族や個人で聖文を研究し、家庭の夕べに参加します。
- 例えば断食の律法や什分じゅうぶんの一の律法など、戒めをもっとよく守れるよう、家族で目標を立てます。
- 家族と一緒に次回の総大会を視聴したり、以前の総大会の説教を研究したりする計画を立てます。

## 祈 り

- 家族の祈りに参加します。
- 自分の個人の祈りのときに、家族一人一人の名前を挙げて祈ります。家族のために祈るとき、どんなことを必要としているか考えます。

## 悔い改め

- 「ごめんなさい」と言います。頻繁に言います。その言葉にふさわしい行動を取ります。
- キリストの贖罪しよくざいの大切さと聖餐せいさんについて一緒に学びます。またその二つが悔い改めの過程でどのような役割を果たしているのか学びます。

## 赦 し

- 謙虚になって、誰でも過ちを犯すことを認めます。両親でさえ同じです。
- あなたを傷つけたり感情を害したりした人々について、どんな点で愛しているか思い出すようにします。
- 人を赦せるように助けを求めて祈ります。

## 青少年の経験

何人かの青少年に、それぞれの家族でこうした原則をどのように実践しているか尋ねました。以下に、彼らの経験を紹介します。

### 信 仰

**わ** たしは次の2回の家庭の夕べのために、信仰に焦点を合わせた準備することにしました。まずレッスンの準備をし、歌う予定の曲のギターコードを覚えることから始めました。

1回目のレッスンは信仰についてでした。信仰を深めるために家族として何を変えることができるか、尋ねてみました。家族は「祈り、聖文研究、断食、教会に出席すること」などと答えてくれました。信仰を深めるためにできることはたくさんあるけれど、一番大切なことは実際に行動を起こすことだ、という点で一致しました。信仰を強めるために、行動することは大切です。

2回目のレッスンは、霊的な賜物たまものについてでした。信仰と霊的な賜物の関係について話し合いました。

信仰をテーマにした家庭の夕べは、本当にうまくいきました。家族として幾つかの点を改善しました。楽しく参加し、家庭の夕べを義務的に行わないように努めました。家族でともに御霊みたまを感じたのです。

リサ・S、16歳（デンマーク、ロスキル）

### 祈 り

**わ** たしは、信仰を実践するに当たって、祈ることと神に助けと導きを求めることから始めようと決心しました。最初のうちは、自分の祈りの影響を認識していませんでした。でも数日後、家庭内の平安が深まったことに気づきました。

ところが、それからわたしの信仰が試されたのです。一番下の弟がけがをして、すぐにでも手術を受けないといけなくなってしまうました。わたしの友達もひどいけがをしました。しかも、母は高い熱を出して、喉に痛みがあります。こうした大変な状況で、周囲にあった平安な思いなど吹っ飛んでいました。とても悲しかったのですが、祈り続けました。すると祖母の大好きな詩が心に浮かんできました。神はわたしたちよりもあらゆることをよく知っておられるのだから、神を信頼しなくてはならないという内容の詩でした。

そこで、それまで以上に信仰を實踐して、できることを全て行うことにしました。それから程なく弟は退院できるようになりました。友達の傷は、最初に見たときほどひどくありませんでした。母も快復しました。

今では、人のために祈るとき、これまで以上に集中し、もっと信仰をもって祈るようになりました。わたしたちは神を信じる信仰を持つ必要があります。神とその計画を信じるのが大変なときには特にそうです。そして、神が一番よく知っておられるのですから、決して不満を言わないことです。

ヤロム・K, 18歳 (オーストリア, グラーツ)

### 悔い改め

**わ**たしは悔い改めがあらゆるものに影響を与えることを認識しました。例えば、わたしは数か月にわたって罪を犯し、悔い改めていませんでした。そのため、この悪循環に終止符を打つのは難しいことでした。しかし、ビショップや親しい友達と話し合った後には、悔い改めのプロセスを活用できるようになり、神に近づいたと感じられるようになって、幸せな気持ちをまた味わえるようになりました。一生懸命に祈り、多くの時間を使って聖文をじっくり読むことで、幾つかの面で生活を変えなければならないことが分かってきました。今では、この経験のおかげでどれほど成長できたか理解しています。こうした経験を通じて、特に父や母ともっと親密な関係を築けました。

まだ誘惑がありますし、まだ罪を犯すこともありますが、

わたしは救い主の贖罪を活用して悔い改め、毎日の行いを見直し、改善する意欲を常に抱き続けることができます。これからはずっと、生涯を通じて、<sup>あがな</sup>贖いに感謝し続けます。

ブリー・P, 17歳 (イングランド, イプスウィッチ)

### 労働

**わ**たしは家族歴史をある種の労働だと思っていますから、自分自身の家族歴史の書を作成することにしました。そこで家族の写真を全て編集しました。そんなことをしたのは、子供やひ孫が、先祖がどんな顔をしていたのか分かるようにしてあげようと思ったからです。編集作業をしている間は、ずっと平安な気持ちがしました。自分自身のためではなく、将来の世代のためにしているのだと分かったからです。

グローリー・S, 18歳 (南アフリカ, ヨハネスブルク)

南アフリカの青少年は、この労働の原則を家族の中でどのように実践したかについて、ビデオを制作しました。ビデオを視聴するには、[liahona.lds.org](http://liahona.lds.org) で、この記事を参照してください。

### 健全な娯楽活動

**き**ょうだいとレクリエーション活動を初めて行ったとき、控えめに言ってもむちゃくちゃでした。でも、自分にとって転機になったのは、ブルーリッジ・マウンテンへの旅でした。木々の葉はあらゆる色に染まり、遊園地も楽しかったのですが、汚い言葉や勝手な行動、行き過ぎたからかいがあったりしたために、皆の雰囲気台なしになることも度々



## 尊敬

- ・ 親に従います。
- ・ 家族の誰についても、悪く言ったり、不敬なことを言ったりしません。
- ・ 家族一人一人の長所を探します。どんなところを尊敬しているか、本人に伝えます。

## 愛

- ・ 家族一人一人に対して慈愛、つまり救い主の愛を持てるように祈ります。
- ・ 家族に奉仕する方法を探します。
- ・ 励ましや愛のこもった短いメッセージを書きます。家族が後で見つけられるよう、メッセージを弁当箱や財布の中に隠します。

## 思いやり

- ・ 家族にそれぞれの気持ちを伝えるよう励まし、理解し合える努力をします。
- ・ つらいときには慰め合い、互いの重荷を負い合うようにします(モーサヤ18:8-9参照)。

## 労働

- ・ 家族のために食事を準備します。
- ・ 家の周りのこと、例えば芝刈り、庭の草取り、窓拭きなどを手伝います。
- ・ 弟や妹の宿題を手伝います。

## 健全な娯楽活動

- ・ 家族の遠出、休暇、活動など、一緒に楽しめる活動の計画を手伝います。
- ・ デジタル機器を使わないようにします。家族といるときには、テレビなど電子機器のスイッチを切ります。

でした。帰る前に、妹と二人で小さな丘の頂まで歩いて登りました。そこで静かに座り、周囲の自然の音に耳を傾けました。けんかもしないで二人で座っていたなんて、本当に久しぶりのことでした。これからの日々について、そしてわたしたちの現在の問題について、静かに話し合いました。御霊がそこにあり、忘れていた平安をもたらしてくれたのです。

わたしはこれまでのやり方を反省して、きょうだいに話しかける努力をすることにしました。「今日一日はどうだった」と尋ね、ハグをして、彼らの生活に溶け込むことにしたのです。自閉症のある、一番下の弟の宿題を手伝いました。一番下の妹が文法のフラッシュカードを作るのを手伝い、様々な品詞を暗唱するために、面白い歌を作って覚えやすくしてあげました。妹は次のテストで20点以上点数を上げ、これまでで一番良い成績を取ることができました。そうした瞬間にわたしが感じた喜びは、想像していたものとは異なる、もっと深いものでした。家族の一員であることは大変なこともあります。このような時間があると、家族でよかったと思えるのです。こうしたささやかな瞬間が重なっていくと、楽しさ、ゲーム、そして笑いのある時間が生まれてきます。自分の家族が改めて一つになったと感じています。■

エミリー・C, 17歳 (アメリカ合衆国ノースカロライナ州)

### 注

1. 「若い女性のテーマ」『成長するわたし』(小冊子) 3
2. 『神への務め』(小冊子) 80
3. 『若人の強さのために』(小冊子) 14
4. 「家族——世界への宣言」『リアホナ』2010年11月号, 129



# 安息日は 喜びです

日曜日をもっと充実した日とするための5つの方法



**わ** たしたちを取り巻く問題が山積する中で、安息日を尊ぶ重要性がさらに高まっています。霊的な強さを維持するのに役立つからです。東ヨーロッパの若人が、安息日からどのように強さを得ているのか、また皆さんもどのように強さを得られるのか、紹介してくれます。

## 主に近づく

**安** 息日は、わたしにとって、思う存分、主に献身できる日です。時間を無駄に過ごすのではなく、もっと良い人になり、もっと天の御父に近づくために使います。日曜日は教会員に奉仕することができるので本当に幸せです。会員の近くに座り、忘れられてはいないことを示します。奉仕することで幸福になれる。

わたしにとって、安息日とは、主に仕えることを学ぶことができる学びの日であり、幸福と喜びの日です。安息日をできるだけ聖く守ります。あらゆることで天の御父を信頼していますから、地上でも、天でも、御父と御子イエス・キリストがともにいてくださる喜びと幸福を感じることができます。

アービス・B, 18歳 (ラトビア)

## せいさん 聖餐を受ける

**毎** 日わたしは、教会に行って聖餐を受ける日が来るのを楽しみにしています。日曜日用の服を着て、準備し、教会に行き、神と交わした聖約をもう一度新たにすることが待ち切れません。

朝起きたときに、何となくいらいらすることもあります。しかし、教会に行き、聖餐を受け、集会に出席し、聖文を学んでいるうちに、聖霊を感じ、元気になってきます。毎週聖餐を受けることは大切です。わたしたちが何をしなければならぬか、救い主御自身が示してくださったからです。

ダイアナ・D, 14歳 (ラトビア)

## 一緒に聖文を学ぶ

**日** 曜日の礼拝行事に出席し、聖餐を頂くことで、わたしたちは1週間を通して、御霊に満たされます。聖文からより多く知識を得、教師の経験を聞いて聖文に関する理解を深めることができます。ともに聖文を学ぶとき、聖文の新しい読み方を知り、互いに学び合うことができます。

アントニナ・B, 18歳  
(ロシア, 中央連邦管区)

## 汚れに染まらない

「また、あなたは、世の汚れに染まらずに自らをさらに十分に清く保つために、わたしの聖日に祈りの家に行って、聖式をささげなければならない。」

まことに、この日は、あなたがたの労苦を解かれて休み、いと高き方に礼拝をささげるように定められた日だからである。」

教義と聖約 59:9-10



### 休息の日

「神はわたしたちにこの特別な日を、娯楽や日常の仕事のためではなく、職務からの休息と、肉体的また靈的な安らぎのために与えてくださったのです。」

十二使徒定員会 ラッセル・M・ネルソン長老  
「安息日は喜びの日」  
「リアホナ」2015年5月号, 129

「もし安息日にあなたの足をとどめ、わが聖日にあなたの楽しみをなさず、安息日を喜びの日と呼び、主の聖日を尊ぶべき日となえ、これを尊んで、おのが道を行わず、おのが楽しみを求めず、むなしい言葉を語らないならば、

その時あなたは主によって喜びを得[る]。」

イザヤ 58 : 13 - 14

### 御霊を保てる活動を選ぶ

**イ**エスは、待っていて一緒に目を覚ましてるように(マタイ 26:38 参照)と言われました。わたしはその言葉に心を打たれ、安息日は主がわたしたちのためにしてくださったことを記念するしるしとして、聖餐にあずかる日になっていることを知りました。

そのことについて考えれば考えるほど、主を知りたいという思いが強まってきます。そのような強い思いを持って努力することで、わたしは世の煩いから解き放たれた日には正しいことを選ぶことができます。それが日曜日です。正しいことは、聖文を読み研究すること、家族のために奉仕をすること、心を高めてくれる映画を見ること、靈的な思いを友人に伝えること、常に祈ることなどです。イエスに心を向ければ向けるほど、イエスを知り、イエスに近づくことができます。これ以上にすばらしい祝福はまったく思いつきません。

アレクサンドロブナ・C 姉妹, 25歳  
(ロシア, ノボシビルスク伝道部)

### 御霊によって高められる

**わ**たしにとって安息日は、イエス・キリストの福音をもっと深く研究するチャンスです。よく準備し、聖餐にあずかる望みを持って教会に来る人、また学ぼうと努力する人は、間違いなく、日曜日だけでなく、その1週間を通じて祝福を受け、御霊によって高められます。

教会から一步出ても安息日を聖く保てる機会はたくさんあります。例えば、家族と過ごしたり、宣教師を助けたり、ワードで奉仕したり、教会の出版物を読んだりすることができます。安息日は、神の律法を理解するための日です。それを理解し、そのような機会が与えられていることを神に感謝するときに、もっと簡単に安息日を聖く保つことができるようになります。

ウラジミール・アレクサンドロビッチ長老, 18歳  
(ロシア, ノボシビルスク伝道部)



# 信じて待し

何年もの間、  
両親がいつか教会に入る  
という希望をもって  
諦めずに待ち続けました。



ミカエリ・ドゥアルテ・ダ・シルバ

わたしを教会に引き合わせてくれたのは、近所に住むおじとおばでした。当時わたしはまだ7歳で、教会に行っておほかの子供たちと一緒に過ごすのが大好きでした。両親は教会員ではありませんでしたが、わたしがおじとおばと一緒に毎週日曜日に教会に行くことは気にしませんでした。外で問題に巻き込まれるよりは、イエス・キリストについて教えてくれる教会に関わっている方がわたしにとってよっぽどよい、と言っていました。

宣教師は頻繁に我が家を訪れてわたしたちを教えてくれました。両親はレッスンは好きでしたが、福音を受け入れたいとは思いませんでした。バプテスマの水に入るということは重大な約束を交わすことなので、まだ準備ができていないと言っていました。宣教師は引き続き我が家に来てくれましたが、いつも両親の答えを聞いてがっかりして帰りました。でもわたしは、いつかきっと二人がバプテスマを受けると確信していました。

8歳になり、わたしはバプテスマの聖約を交わす備えができました。母はわたしに、本当にバプテスマを受けたいのか尋ねました。一度バプテスマを受けたら、決心を翻すことはできないし、人生がすっかり変わるのだと言うのです。わたしは、初等協会に初めて行ったときから、バプテスマを受けることが夢だったと言いました。

バプテスマと確認の儀式を受けた

あとも、わたしは教会に通い続けましたが、両親が初等協会の活動に来ることはめったにありませんでした。他の子供たちが皆両親と一緒に来ているのを見ると心が痛みましたが、いつか両親がバプテスマを受けて、わたしたちが神殿で結び固められ、最大の夢がかなう日が来るという望みを持っていました。

わたしが10代になっても宣教師は両親を教え続けていましたが、二人にはバプテスマを受けたい気はありませんでした。しかし、ときどき教会に来てくれるようになり、少し希望が湧きました。両親が教会に入ることはわたしの夢でしたが、現世では実現しないかもしれないと思い始めました。

そんな頃、わたしが17歳のときの、ある美しい日曜日のことでした。母はまたわたしと教会に来てくれました。家に帰る道すがら母が語った言葉は、今でもわたしの脳裏と心に焼きついています。母は「バプテスマを受けるわ」と言ったのです。わたしはとても驚きました。長い間待ち望んでいたことだったので、夢のような気分でした。2010年5月、母はバプテスマの水に入りました。本当に幸せな日でした。

バプテスマの後、わたしは父を見つめました。「あとはお父さんだけね。」「バプテスマを受けたいと思っていないから、時間がかかると思うよ」と父は答えました。わたしはまた悲しくなりました。夢の一部は実現しましたが、残りの夢の実現にはまだ時間がかかりそうだったからです。しかし

わたしには、簡単ではないけれど状況は必ず変わる、という確信がありました。うれしいことに、2か月後にわたしの祈りはまたこたえられ、父がバプテスマの水に入りました。人生で最もうれしい瞬間でした。天が歌っているように感じました。

両親が教会に入ったことで、わたしのもう一つの夢は実現しましたが、さらに主の宮で永遠に結び固められることが必要だと気づきました。しかし両親は、備えができていないと思うと言いました。ブラジル・レシフェ神殿への長旅のお金はなく、留守の間家を見てくれる人もいないと言うのです。悲しくなりましたが、主がきっとわたしの祈りにこたえてくださると確信しながら、その祝福を祈り求め続けました。

やがて母は神殿に行きたいと強く望むようになりました。ただ、父は先延ばしにしていました。ピショップと話し合いを重ねた後、ついに二人とも神殿に行く決意を固めました。わたしはうれしくてたまりませんでした。

2011年9月、生まれて初めて母と父と一緒に神殿に行きました。翌日、わたしは両親に結び固められました。11年間待ち望んだこの日は、確かに人生最高の日だったと心から言えます。

天の御父が下さった全てにとっても感謝しています。特に、わたしの祈りにこたえてわたしの最大の夢、家族と一緒に主の宮に入るという夢をかなえてくださったことに感謝しています。■  
筆者はブラジル、セアラ在住です。

# シェリーの レース

絵／エープリル ストット

ジャン・ピンボロー

きょうかい きかんし  
教会機関誌  
ほんとう  
本当にあったお話をもとに書かれました。

「おそれてはならない、わたしはあなたとともにいる。  
おどろいてはならない、わたしはあなたの神である。  
わたしはあなたを強くし、あなたを助け……る。」  
(イザヤ 41 : 10)

「ねえ、シェリー！」 古いランニングシューズのひもを結ぼうとしていたシェリーが目を上げると、ローザがスタートラインから手をふっているのが見えました。「早く、早く」とローザが声をかけました。「今日は、記録を更新するわよ。」

シェリーはにやっとしました。ローザは練習のとき毎回そう言っていたからです。

シェリーが新しい中学校を好きな理由が二つありました。一つ目は、陸上チームに入ったことです。走るとき、心に光を感じて、心配することは何もないと思えるのです。

二つ目は、シェリーの両親がりこんしたばかりだということを知っている人はここにはだれもいないということでした。シェリーはくつひもをしっかりと結ぶ

シェリーは最近、  
だれからも必要な助けを  
もらえないように思えました。



と、リレーチームの他の女の子たちのところに向かいました。いたいっ！足の指がランニングシューズに当たって、シェリーは顔をしかめました。また新しいくつが必要だなんて、お父さんにどうやって話せばよいのでしょうか。

走った後、シェリーとローザ、ベッカ、ティアナは、リレーで新記録を出したことをたたえ合いました。「だから、今日絶対出せるって言ったでしょ。」ローザが言いました。

シェリーは笑いました。シェリーは、バトンを陸上部の先生にわたすと、くつひもをほどこすためにこしを曲げました。

「みんな、よくやったわ」と、ゴールドマン先生が言いました。「みんなよく一致してがんばっているわね。部費を明日わすれないようにね。」

シェリーの顔からえがおが消えました。そのことをすっかりわすれていたのです。

バスで家に帰る途中、シェリーはくつと部費のことで頭がいっぱいでした。お母さんにこれ以上心配をかけたくありませんでした。この間お父さんにもう少しお金を送ってほしいと電話したとき、お父さんは機嫌が悪そうでした。シェリーは最近、だれからも必要な助けをもらえないように思えました。

家に帰ると、シェリーはまっすぐ自分の部屋に行きました。夕飯のとき、他のきょうだいたちはおしゃべりしたり、冗談を言い合ったりしていましたが、シェリーはただお皿の上の食べ物をつついていました。

夕飯の後、シェリーがテーブルの上をかたづけるのをお母さんが手伝ってくれました。「今晚、パーカービショップと面接があるの」とお母さんが言いました。「一緒に来て、神権の祝福をしてもらおう?」

シェリーはうなずきました。心配事があるときや病気のときにお父さんが祝福してくれたことがとてもなつかしく思えました。

面接のとき、パーカービショップがシェリーに祝福を与えてくれて、シェリーは心からとてもリラックスした気持ちを感じました。「シェリー、あなたのお父さんは今は家にいないので助けてもらうことはできませんが、天のお父様はいつもそこにいてくださいます。お父さんに話しかけるように、天のお父様に話しかけることができるように祝福します。そうすれば、天のお父様はいつも助けてくださるでしょう。」ビショップはそう祝福してくれました。

シェリーがそれまでずっといだいてきた重い気持ちが、軽くなりました。



「みなさんがいましめを守り、自分の生活において主のみ手を認められるよう信仰をもって祈るとき、主はみなさんの霊の目をこれまで以上に大きく開き、みなさんがひとりではないとはっきり分かるようにして下さると約束します。」

十二使徒定員会 ニール・L・アンダーセン長老  
「御国が来ますように」  
『リアホナ』2015年5月号, 121-122ページ

心の中に温かい気持ちが出て、ビショップの言葉は真実だと告げられたように感じました。天のお父様はシェリーを愛しておられ、シェリーのいのりを聞いてくださると感じました。天のお父様の助けがあれば、両親に話す勇気もわいてきます。

シェリーは、家に帰る途中、お母さんにくつと部費のことを話しました。そのばん、シェリーはひざまずいて、お父さんと話す勇気を持てるように助けてくださいと天のお父様にお願いました。次の日の朝、学校に行くバスの中でもう一度いのりしました。学校から家に帰るまでには、勇気を出してお父さんに電話できるようになりました。お父さんに必要なものを話すと、その日は、いらいらしたり気分を悪くしたりしていませんでした。いのりがこたえられたのです。

2, 3週間後、シェリーは新しいランニングシューズのひもをしぼり、ローザや他の女の子たちのところに走って行きました。すばらしいチームメイトがいて自分を助けてくれていると知って、良い気持ちになりました。一人でレースを走る必要はないのです。■

たす

# 助けて!

## だれかが りこんするとき

キャサリン・ネルソン

両親がりこんするとき、子どもたちはおそれや心配、罪悪感、いかり、こんらん、ほっとした気持ちやさびしさを感じたり、時にはそれを全部一度に感じたりすることがよくあります。あなたや友達にそのようなことが起こったとき、次のような考えが助けになるでしょう。

自分だけ取り残されたように感じます。  
自分以外はみんな完全な家族を持っているように思えます。

たとえそう見えても、完全な家族などありません。

両親やビショップ、初等協会の先生、近所の人、ワードの友達、みんながあなたのことを愛しています。

時々、そんなつもりはないのに、あなたをきずつけるようなことを言う人もいるかもしれません。そんなときは、そう言われたら自分がどんな気持ちになるかをおそれずに伝えて、りこんについてもっと良い形で話せることに気づかせてあげてください。

わたしはお父さんやお母さんにおこっています。

そのじょうきょうを自分には何も変えられないとき、いかりの気持ちになるのは簡単です。いかりの気持ちを人にぶつけたくなるときもあります。むずかしいかもしれませんが、家族に愛を止めし続けてください。イエスがあなたのお父さんやお母さんに対して持つておられる気持ちを持つてよういのり求めてください。イエスは両親やあなたや他の家族全員を愛しておられます。

いかりが止められないときは、お母さんやお父さん、または信頼できる人に話してみてください。気分がもっと良くなるように、運動したり、美術作品を作ったりなど、もっと健全な方法を見つけれられるように助けてください。

天で両親とくらすことができますか。

イエス・キリストのあがないによって、わたしたちが死んだ後、全てが良くなるように働くでしょう。心配する必要はありません。どんなことがあっても、あなたはいつも天のお父様とお母様の家族の一員です。正しいことを選ぶとしていれば、天のお父様があなたのために計画して下さった全ての祝福を受けることができます。

両親がりこんしたのは、わたしのせいですか。

もっと自分が何かをしていれば、両親は一緒にいられたかもしれないと思われかもしれません。でも実際は、あなた

には何のせきにもありません。二人はりこんすることを選びました。子どもには、りこんに対してせきにはありません。

これからどうなるのか考えると、こわいです。

大きな変化があるとき、将来のことが心配になるのは自然なことです。お父さんやお母さんに話してください。あなたが落ちこんでいるときには、お父さんもお母さんもそれを知りたいと思っていますし、あなたが感じている心配や疑問についても助けたいと思っています。なぐさめがあるように、必ずいのってください。

いつもとても悲しい気持ちです。

悲しい気持ちを感じてもよいのです。それほど大きな変化について悲しい気持ちを感じるのは、後でもっと良い気持ちを感じるためには大切な一歩なのです。時々悲しい気持ちになっても、大好きなことを続けてください。外に出かけましょう。良い本を読んでください。楽しくなる音楽を聞いてください。学校で一生懸命努力してください。友達と楽しくすごしてください。天のお父様にいのってください。

悲しい気持ちがずっと続いて、ねむれなくなったり、食べられなくなったり、学校で集中できなくなったり、ふだんのよういろいろなことができなくなったりしたときは、信頼できる大人に相談してください。きっと気分が良くなるように助けられます。



「わたしたちはかつておん父の家族の一員であり、今も一員であると信じています。」

十二使徒定員会 L・トム・ペリー長老 (1922-2015年) 「世界中どこでも ―なぜ結婚と家族が大切なのか」 『リアホナ』2015年5月号, 41

きっと良くなります。

今どんな気持ちを感じても、時間がたつにつれて、気分は良くなっていきます。それまでは、なぐさめが得られるように天のお父様にいのり続けてください。天のお父様とイエス様はいつもあなたを見守っておられ、決してあなたをひとりぼっちにはされません。それをわすれないでください。お二方はあなたのこともあなたの両親のことも愛しておられ、全員を助けてくださいます。平安と幸福を感じられるように力をあたえてくださいます。■

このお話を書いた人は、アメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。

りこんなど、つらい時期を乗り越えるために、どんなことが助けになりましたか。他の人がつらい思いをしているとき、それを乗り越えられるようにあなたにはどんな助けができますか。

エイミー・ジェーン・リービット

本当にあったお話をもとに書かれました。

「だれにでも親切 大事なこと」

(「自分から始めよう」『子供の歌集』83)

「休み時間がすごく楽しみだわ!」  
教室のたなかからお弁当箱を取り出しながら、アリーがローレンに言いました。「今ね、タミが、今日校庭でおにごっこをして遊ぼうって言ってくれたのよ。」

「楽しそう!」とローレンが言いました。「わたし、おにごっこが大好きなの。」

ローレンは、タミがアリーも一緒に遊ぼうとさそってくれて、うれしい気持ちと、おどろきを感じました。タミは今までいつもアリーに意地悪をしてきたからです。ローレンは、タミがやっとやさしくしようとしてくれたことがうれしくてたまりません。

「最初に図書館で本を返さないといけないから、わたしが行くまで絶対に始めないように言ってね。」アリーは、えがおで図書館に向かって廊下を走って行きました。

ローレンは急いで校庭に向かいました。校庭に着くと、タミはもう他の子たちを集めて輪になっていました。ローレンは走って中に入りました。

「急いで、みんな。」タミはみんなを手まねきして、小さな輪を作りました。「アリーがここに来る前に、みんなに話したい面白いアイデアがあるの。」

ローレンは何かいやな予感がしました。

# つかまえた。 あなたが おによ!



イラスト/エイミー・キル



いじめたりする  
余地はない

「イエス・キリストの福音においては、[人をばかにしたり、いじめたりする]余地はないのです。」

十二使徒定員会 ニール・L・アンダーセン長老  
「霊を滅ぼす嵐」  
『リアホナ』2014年5月号, 20参照

「いいアイデアね。」ローレンが言いました。「ちょうどアリーがこっちに来るわ。」

ローレンはふり返ると、デーモンのかたをたたいて言いました。「つかまえた。あなたがおによ！」とさげふと、アリーの方に向かってかけ出しました。すると全員がローレンに続きました。■

このお話を書いた人はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。

二人は今高校生になりましたが、今もとても良い友達です。

全員がかたをよせ合って、タミの話  
を聞こうとしました。「いつものよう  
にみんなをつかまえるんじゃないで、  
アリーだけをつかまえるのよ。でも、  
アリーには絶対言っはだめよ」と言  
いながら、タミはくすくす笑いました。  
とてもほこらしそうでした。

ローレンは輪になっている他のみ  
んなを見ました。ようち園のころから  
アリーに意地悪をしている子がたく  
さんいました。そのころからみんなが  
アリーに意地悪するようになったの  
です。アリーのことをばかにしたり、

からかったりするのです。ほとんどは  
タミが始めて、他の子たちも一緒  
にやるという感じでした。

ローレンは、みんながアリーに対し  
てしていることがずっときらいでした。  
そのときローレンは、みんなにはした  
がわなないでいようと決心しました。  
みんな神様の子どもなので、親切に  
しなければならないと知っていた  
からです。

ローレンは深きゆうをすると、タミ  
の目をまっすぐに見ました。「わたし  
には面白いアイデアには思えないわ。  
アリーにそんなことをするべきじゃな  
いと思う。だから、わたしは遊びたく  
ないわ。」

ローレンは一人で輪の中から出て、  
アリーをさがしに学校にもどり始め  
ました。

ローレンは、自分が一人だと思っ  
ていました。

でも、「ねえ、待って」という声  
がしました。ローレンがふり返ると、  
タミの輪の中にいたほとんどの子  
がそこにいました。信じられませ  
んでした。

「アリーをさがしに行っ、自分  
たちのおにごっこをしようよ」とデー  
モンが言いました。

「わたしもやりたい！」アリーが  
言いました。他の子たちもうなず  
きました。

ローレンはにっこりしました。お  
なかあたりのいやな感じがなくな  
って  
いました。



少なくともアリーにとっては、  
あまり楽しいことには  
思えませんでした。



た だ

# 正しくあれ

「聞けよ わが 男の子  
いつも 正しくあれ  
仕事にも 遊びにも  
つねに 正しくあれ」  
（「正しくあれ」『子供の歌集』81）

ただ 正しくあるための方法<sup>ほうほう</sup>を  
しょうかいしましょう。

イエス・キリストにしたがう

よ ほん  
良 い 本

よ ともだち  
良 い 友 達

よ おんがく  
良 い 音 楽

よ ほんぐみ  
良 い ビデオやテレビ番組やざっし

よ ことば  
良 い 言 葉

しょう じき  
正 直

しん せつ  
親 切

つつしみ ぶかさ  
つつしみ 深 さ

そんけい



イラスト/ホリー・ホバート

# おそれすぎをなせ

(簡易伴奏)

詞：ジョージ・L・テラー  
曲・編曲：A・C・スマイス

はっきりと ♩ = 44-54 (1小節を2拍で)

C F C D7

おそれすぎをなせ ゆうきやさしさをもて

C F C G

なすべきことはたそう てんしもみわざ

C G7 C G C F C

すすめる ゆうき わすれず せいぎ

G C F A7 Dm G7 C

えらぼう おそれすぎをなせ

©2015 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved.  
教会または家庭における一時的また非営利的目的の使用に限り、複製することを許可する。  
複製の際はこの通知部分を含めること。

# ほんとうの友達



わる  
悪いテレビゲームを  
しなければ、  
あたら  
新しい友達を失って  
しまうのでしょうか。

しょうか。ディエゴはひざまずくと、友達を見つめられるようにいのりしました。いのり終わったとき、少し気分はよくなりましたが、どうしたらよいかはまだ全然分かりませんでした。

次の日の放課後、玄関のベルが鳴りました。ディエゴは急いでドアを開けました。そこには近所にひっこして来たばかりの男の子が立っていました。今日、校庭でその男の子を見かけました。

「こんにちは。ほく、ルーベンっていうんだ」と男の子が言いました。「ほくの家で遊ばない?」

ディエゴはにっこりしました。友達と一緒に遊べるなんて。これこそ、いのりの答えでした。

二人でルーベンの家に歩いて行って、ソファにすわりました。ルーベンのお兄ちゃんがテレビゲームをしていました。ディエゴは最初どう考えたらいいか分かりませんでした。ゲームはすごく暴力的で、ひどいえいぞうがうつっていました。ルーベンもお兄ちゃんも、楽しんでいるようでした。「やっちゃえ!」ルーベンは、それを見ながらさげびました。

ディエゴは胃がきりきりしてきて、下を向きました。このようなゲームは見てはいけないことになっているのを知っていました。

でも、何ができるというのでしょうか。

## アマダ・ミシエリス

ほんとうにあったお話をもとに書かれました。

「選べ 正義を選べよ」  
(「選べ、正義を」『賛美歌』152)

ディエゴは学校から家に向かいながら坂をやつとのことの上りました。いつもなら、休み時間は学校で一番楽しい時間なのに、今週はずっと最悪でした。ディエゴと一緒にサッカーをしてくれる人はだれもいなかったの、かねが鳴るまで、一人で校庭の周りをただ歩くしかなかった。

「お母さん、ただいま!」ディエゴはドアをぬけると、台所にすわりました。

「学校はどうだった?」お母さんが聞きました。

「あんまり楽しくなかった。」ディエゴはリンゴにかじりつきました。「だってさ、休み時間に、だれもほくと遊んでくれないんだ。」なみだがこぼれ落ちそうだったので、あわてて目をぎゅつとつぶりました。

「ひとりぼっちで、みんなから取り残されているように感じるののはつらいわよね」とお母さんが言いました。お母さんがディエゴのかたに手を置きました。「助けてくださるようにいのるといひな。」

ディエゴは目をこすりました。「ありがとうございます、お母さん。」そう言うと、ディエゴは走って自分の部屋に行きました。天のお父様は、休み時間に遊んでくれる友達がいないことを、本当に気にかけてくださっているの

せっかくできた新しい友達に、面白いテレビゲームを一緒にできないつまらないやつだと思われたくありません。もし自分の意見を言ったら、ルーベンから変なやつだと思われるでしょうか。部屋の中を見わたして、他に一緒にできることを考えました。

ディエゴは大きく息をすうと、「あのさ……家の中を見せてもらえないかな。それか、2階で遊べる?」と言ってみました。

ルーベンは少しの間ディエゴを見ました。ディエゴはくちびるをかみしめました。ルーベンから、もう遊びたくないと言われるでしょうか。

そのとき、ルーベンの目がかがやきました。「そうだ、車は好き? ぼくの車、すごく速いんだよ。レースしない?」

ディエゴはにっこりして、うなずきました。ルーベンの後をついて2階に上がりました。重い気持ちは軽くなり、階段をふわふわうかびながら上がっているようでした。新しい友達ができてよかった、悪いものを見なくてよかったと思いました。

「赤い車はぼくのね。でも、ディエゴは青か緑のを使っていいよ。どっちがいい?」とルーベンが聞きました。ディエゴは緑の車を取ろうと手をのぼしました。緑はディエゴの大好きな色だからです。それを選ぶのはとても簡単でした。■

このお話を書いた人はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。



ゆうき えら  
勇気ある選び

「周囲の人々とことなる、正しい選択をするには勇気がいります。」

七十八 W・クレグ・ズウィック長老  
「わたしたちは屈しません、誘惑には負けないです」  
『リアホナ』2008年5月号, 98





十二使徒定員会  
クエンティン・L・  
クック長老  
十二使徒定員会の会員は、  
イエス・キリストの  
特別な証人です。

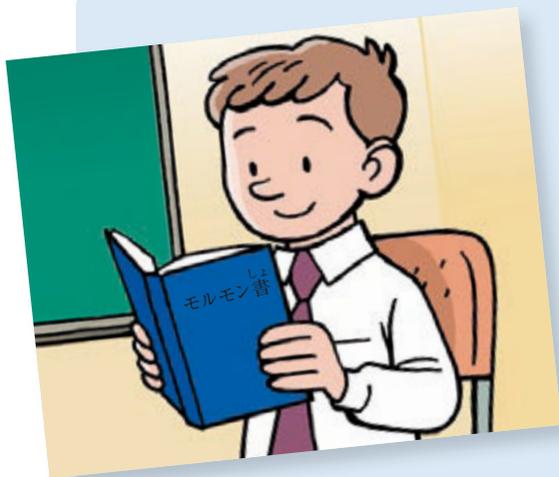
# どうしたら 自由でいられるでしょうか



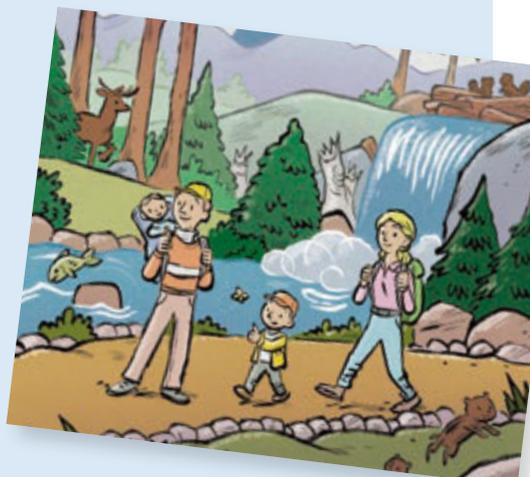
神は、わたしたちに善悪を選ぶのに  
自由であってほしいと願っておられます。



麻薬やアルコールのいぞんしょうになってしまうと、  
健康が失われ、自由がせいげんされてしまいます。



テレビゲームやスポーツをすること、  
テレビを見ることに  
あまりにたくさん時間を使ってしまうと、  
自由な時間が全部なくなってしまいます。



自由な時間を家族と過ごすために  
取っておくことが大切です。

# あらた くい改めて、

## ゆるすことができます

バプテスマとかくにんの儀式を受けた後は、正しいことを選ぶ責任があります。もし間違ったことをしたときは、次のようにくい改めて、もっとよくなれます。



- 自分がしたことについて考える。
- あやまって、じょうきょうがよくなるように、できることを行う。助けが必要なときは、お父さんやお母さんに話します。
- 天のお父様にいのる。ゆるして下さるよう  
に、そして次はもっと上手にできるように  
助けて下さるよう  
にいのります。
- あなたはゆるされました。天のお父様があなたに望んでおられることをするために、最善の努力をしてください。



だれかから、はらを立てるようなことをされて、次のようにゆるすと、もっと良い気持ちを感じられます。



- その人はなぜそのようなことをしたのかについて考えてみる。
- 他の人の良いところを見つける。
- むずかしくてもゆるせるように助けを求めているの。
- 他の人にいかりの気持ちを持ち続けない。



# クララと 初等協会の プログラム

ジェーン・マクブライド・チョート

本当にあったお話をもとに書かれました。

クララと家族はバプテスマを受けたばかりでした。クララは日曜日に起きて家族と一緒に教会に行くのが大好きでした。

ある日曜日のこと、初等協会の会長が、もうすぐ初等協会のプログラムがありますと言いました。クララは、初等協会のプログラムがどんなものかよく知りませんでした。でも、参加したいと思いました。

「初等協会のプログラムで、せいくをよんで、あかしをしてもらえるかしら？」と先生から聞かれました。

クララはうなずきました。クララはわくわくしました。福音についてできるだけたくさんをまなびたかったのです。でも、きんちょうもしていました。もし間ちがえたらどうしようと思ひました。



クララは自分が発表するせいくを  
毎晩練習しました。まだ聖典の中  
に出てくる全ての言葉を知りません  
でした。

「きっと上手にできるわよ」とお母  
さんが言ってくれました。クララに  
は、そう思えませんでした。クララ  
にとって初めての初等協会のプログ  
ラムでした。他の子たちはみんな、  
前に参加したことがありました。

「わすれないで。もしクララができるかぎりのことを  
全てしたら、天のお父様は残りをしてくださるよ」と  
お父さんが話してくれました。

プログラムの前のばん、クララはできるかぎりのことが  
できるようにいのりしました。ひざまずいたまま、自分が  
発表するせいくについて考えていました。良い気持ち  
がしました。

日曜日の朝、クララはこわくならないようにいのり  
ました。



自分の番になったとき、クララは前に歩いて行きました。  
せいくの中の一つの言葉だけ失敗してしまいました。でも、  
いのりの後でどんなに良い気持ちがしたかを思い出しま  
した。クララはにっこりして、あかしをしました。救い主を  
どれだけ愛しているかについて話しました。

クララはにっこりして、すわり  
ました。自分が全てを完璧に  
言えなくても、天のお父様は  
気にされないことを知っていま  
した。お父様は、クララの心の  
中にあることを気にかけてくだ  
さっているのです。■

このお話を書いた人は、  
アメリカ合衆国コロラド州に住んでいます。

# イエス、 ラザロをよみがえらせられる



## 家族の話し合い

もしもあなたがラザロがはかから出てくるのを見たとしたら、どのように感じたか、話し合いましょう。その後、ヨハネ 11:1-46 を一緒に読んで、次の文章の続きを書いて、文章を完成させてください。

1. イエスはラザロが病気だと聞いて、……
2. イエスがベタニヤに到着されたとき、ラザロは……
3. マルタは次のことを信じました。……
4. イエスがなみだを流された理由は、……
5. イエスはおん父に声を出してのられました。なぜなら
6. イエスがラザロを生き返らせられたので、多くの人が……。でも、何人かの人とは……

死は天のお父様の計画の一部であり、時に、わたしたちの愛する人は病気になるったり、なくなったりします。望むようにいのりがこたえられないときも、天のお父様がわたしたちを愛しておられ、一番良いことは何であるかを知っておられるという信仰を持つことができます。

歌——「主はみ子をつかわし」(『子供の歌集』20)

聖句——マタイ 11:2-5:2 ニーファイ 27:23

ビデオ——Biblevideos.org で、「死の中から生き返ったラザロ」を見ることができます。

ジーン・ビンガム

あなたは今まで、家族のだれかが病気になるって、心配したことがありますか。イエスの友達のマリヤとマルタは、きょうだいのラザロがとてもひどい病気だったので心配していました。ラザロの病気を治しに来てくださるよう、イエスに使いを送りました。でも、イエスが到着される前に、ラザロは死んでしまいました。

イエスはマリヤとマルタがひどく悲しんでいるのをごらんになり、二人のためになみだを流されました。それから、はかの石のとびらを開けるように言い、ラザロに起きて出て来るように

お命じになりました。ラザロのれいが体にもどり、ラザロはまいそうの服を着たまま、はかから歩いて出て来ました。人々はおどろきました。イエスは死をもこえる力をお持ちでした。本当に神のおん子であられました。

一つ一つのイエスのきせきは、主の大きな愛と偉大な力を表していました。主を信じてそのものはんにしたがるなら、ふたたび主とともにくらするのです。■

このお話を書いた人はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。

おおいだい  
多くの偉大なきせき

きせきとせいくをただしく組み合わせてみましょう。

マルコ 8 : 22 - 25

ヨハネ 5 : 1 - 9

マルコ 9 : 17, 23 - 27

マルコ 5 : 21 - 24, 35 - 43

マルコ 4 : 36 - 39

マタイ 14 : 16 - 21

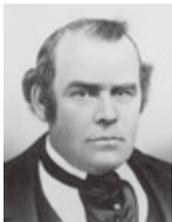


せいぶん  
聖文のヒント

せいぶんの中にあるせいしょのちずをつか、せいぶんの物語についてもっとまなみましょう。マリヤとマルタとラザロはエルサレムから近いベタニヤに住んでいました。エルサレムの指導者の中には、イエスをこまらせたいと思う人もいたので、イエスの弟子たちはエルサレムに近い町に行くことを心配しました。イエスはおそれず、弟子たちをはげまして自分について来るように言われました。

さらに学ぶ

ラザロというヘブルの名前には、「神はわたしの助けである」という意味があります。イエスはラザロを生き返らせ、お助けになりました。天のお父様とイエス・キリストはあなたやあなたの家族をこれまで、どのように助けてくださいましたか。



十二使徒定員会  
パーリー・P・  
プラット長老  
(1807 - 1857年)

## 彼は 天の永遠の秩序を 教えてくれました

わたしは<sup>みたま</sup>御霊で愛することができるようになり、  
思いやりをもって愛することもできるよう  
なったのです。

わたしは幸いにもフィラデルフィア  
で、[ジョセフ・]スミス大管長  
ともう一度会い、ジョセフとその他の  
人々、同市とその近隣に住む聖徒たち  
と一緒に数日間過ごすことができました。

ジョセフはこのときの面接で、神と  
天の永遠の秩序について、多くの偉大  
で栄えある原則を教えてくださいました。  
わたしはこのときジョセフから、永遠  
の家族という組織と、表現しきれない  
ほど深い愛で永遠に結ばれる男女と  
いう概念を初めて聞きました。これが  
いかにすばらしい概念であるかが  
理解できるのは、高い知性を備え、  
洗練された、心の清い人だけです。  
永遠の家族と永遠に結ばれた夫婦は、  
幸福と呼ぶにふさわしい全てのもの  
の基盤となるのです。

わたしはそれまで、家族の愛や思い  
やりはこの世限りのものと考えていま  
した。天に入るためには、そのような  
感情を完全に切り捨てなければなら  
ないと思っていたのです。



父母、夫婦、兄弟姉妹、息子娘の間  
に愛のある関係を築くことの大切さを  
わたしに教えてくれたのはジョセフ・  
スミスでした。

最愛の妻とこの世においても永遠  
の世においても固く結ばれ、互いを  
結びつける純粋な思いやりや愛情が  
神聖な永遠の愛の泉から生まれる  
ことを教えてくれたのも彼でした。  
この愛情は育てることができ、その  
愛情の中で永遠に進歩成長できると  
教えてくれたのも、二人が永遠に結  
ばれるので、子孫が天の星のように、  
海辺の砂のように数限りなく増えると  
教えてくれたのも、彼でした。

永遠の神権を身にまとった神の息子  
が、無数の子孫の族長であり統治者  
である者として持つ真の威厳と行く末

について教えてくれたのも、彼でした。  
女性に与えられる最高の位は、女王、  
女祭司として夫のそばに立つことで  
あることを教えてくれたのも、彼で  
した。

わたしは昔から人を愛してきました  
が、その訳は知りませんでした。しか  
しわたしは、純粋な心、卑俗なこの世  
のはかない物事からわたしの心を引き  
上げ、大海原のように広くしてくれる、  
高められた強い気持ちで人を愛す  
ようになりました。神が本当にわたし  
の御父であられ、イエスがわたしの  
兄であられると感じました。また、  
最愛の妻が不死不滅の永遠の伴侶  
であり、慰めをもたらす思いやり深い  
天の使いとして、そして栄光あふれる  
永遠の冠としてわたしに与えられた  
ことを実感しました。つまり、わたし  
は御霊で愛することができるように  
なり、思いやりをもって愛することも  
できるようになったのです。■

*Autobiography of Parley P. Pratt (1979年),  
297 - 298より抜粋して掲載。*

# 洞 察



## わたしたちは主への畏れをどのように育むことができるでしょうか

主を畏れるとは、主を愛し、信頼することです。わたしたちはより一層心から神を畏れるとき、神をさらに完全に愛するようになります。そして『完全な愛はあらゆる恐れを取り除く』のです（モロナイ 8：16）。救い主に頼り、主を基として築き、自らをささげる決意をもって主の聖約の道を力強く進むとき、主への畏れの放つ光が現世の恐れ of 暗い影を追い払うことを約束します（教義と聖約 50：25 参照）。

# 今月号のその他の記事

## ヤングアダルト

### 忍耐——

ただ待つことではありません

忍耐というものは、一度学んだら終わりではないのです。試練を通じ、わたしたちは何が忍耐で、何が忍耐でないかを理解することができます。



42  
ページ

## 青少年



56  
ページ

### 幸せな家庭 のレシピ

「家族の宣言」から9つの原則を取り入れることによって、あなたは家族をさらに強め、さらに幸せにすることができます！

## 子ども



### たす 助けて！

だれかが  
りこんするとき

両親がりこんするとき、いろいろな気持ちを感じるのは自然なことです。これらの考えは、あなたがそのような気持ちと向き合うのを助けてくれるでしょう。

66  
ページ

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会

JAPANESE



12568 300